

令和元年度 山形県ひとり親家庭実態調査結果報告書

(令和元年 10 月 1 日現在)

山形県 子育て推進部 子ども家庭課

目 次

I. 調査の概要.....	1
II. 調査結果	2
世帯数・ひとり親家庭の状況等について	2
1. 親の年齢.....	2
2. ひとり親家庭になった理由.....	4
(1) 母子家庭になった理由	4
(2) 父子家庭になった理由	4
3. 世帯の状況.....	5
(1) ひとり親家庭の世帯構成.....	5
(2) ひとり親家庭の世帯人員.....	6
4. 子どもの状況	8
(1) 子どもの数	8
(2) 子どもの年齢.....	8
(3) 子どもの就学・就労状況.....	9
(4) 末子の年齢	10
他県からの転入状況について	11
5. 他県からの転入状況	11
住居について	12
6. 住居の所有状況.....	12
就業について	14
7. ひとり親家庭の親の就業状況.....	14
(1) ひとり親家庭の親の就業状況.....	14
(2) 親の地位別末子の年齢階級別の構成割合	16
8. ひとり親家庭の親で就業していない者の就業希望	17
免許・資格について	18
9. ひとり親家庭の親が現在有している免許・資格.....	18
10. ひとり親家庭の親が今後身につけたい免許・資格	21
収入について	22
11. ひとり親家庭の平成30年の世帯の年間総収入	22
12. ひとり親家庭の平成30年の自身の年間総収入	23
13. ひとり親家庭の平成30年の自身の年間就労収入	24
(1) 年間就労収入.....	24
(2) 年間就労収入の地位別の構成割合	25
(3) 年間就労収入の末子の状況別の構成割合	27
14. ひとり親家庭の現在の暮らしの状況	29
養育費について	30
15. ひとり親家庭における元配偶者からの養育費の状況	30
(1) 養育費の取り決め.....	30
(2) 養育費の取り決めの有無（就労収入別）	31
(3) 養育費の取り決めをしていない理由	32
(4) 養育費の受給状況.....	33
(5) 養育費を現在も受けている又は受けたことがある者の養育費（1世帯の平均）の状況	36
面会交流について	37
16. 面会交流の実施状況	37
(1) 相談相手	37
(2) 面会交流の取り決め	38
(3) 面会交流の取り決めをしていない理由	42

(4) 面会交流の実施状況	44
(5) 面会交流の実施頻度	47
(6) 面会交流を実施していない理由	48
17. 今後の再婚について	50
子どもについて	51
18. ひとり親家庭の子どもについて	51
(1) 児童の保育状況	51
(2) 子どもに関する最終進学目標	52
(3) 学習塾の利用状況（小中学生のみ）	55
(4) 子どもの学習支援の利用希望について	56
公的制度等について	57
19. 公的制度等の利用状況	57
(1) 公的制度等の利用状況	57
(2) 公的制度等を今まで利用しなかった理由	59
(3) 母子寡婦福祉連合会・地域の母子会への入会状況	60
悩み・相談について（現在）	61
20. ひとり親家庭の悩み等	61
(1) 現在ひとり親家庭の親が困っていること	61
(2) 相談相手について	63
(3) 子どもについての悩み	64
21. ひとり親家庭への支援として望むこと	66
(1) 今後充実して欲しい施策	66
(2) ひとり親家庭が入居できるシェアハウスについて	67
III. 参考資料	68
(資料1) 山形県 母子家庭・父子家庭の世帯数	68
1. 山形県 市町村別母子家庭・父子家庭の世帯数（平成27年10月1日現在）	69
2. ひとり親家庭等の世帯数の推移（各年10月1日現在）	70
3. 市町村別母子家庭・父子家庭の世帯数	71
(資料2) アンケート集計基礎データ	72
世帯の状況について	74
他県からの転入状況について	77
住居の状況について	78
仕事と収入について	79
養育費と面会交流について	85
子どもの状況について	93
福祉関係の制度について	94
母子寡婦福祉連合会（母子連）について	97
現在あなたが困っていることについて	98
(資料3) 自由記入欄の内容	104
1. 項目別の件数	105
2. 項目別の詳細（主なもの）	106
(資料4) 「ひとり親世帯向けシェアハウス」について	109
(資料5) アンケート様式	112

I. 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、山形県の母子家庭及び父子家庭の生活の実態や支援ニーズ等を把握し、これらひとり親家庭に対する効果的な福祉施策の展開を図るための基礎資料を得ることを目的とした。

2. 調査対象

調査対象世帯は、山形県の母子家庭、父子家庭の全世帯のうち3,000世帯とし、各市町村のひとり親家庭の世帯数に応じて割り振った数の世帯を、市町村において台帳や名簿等から無作為に抽出した。

<ひとり親家庭の定義>

母子家庭…父のいない児童（満20歳未満の子どもであって、未婚の者、以下同じ。）がその母によって養育されている世帯。

父子家庭…母のいない児童がその父によって養育されている世帯。

※参考

調査対象世帯数	母子家庭	2,466世帯	父子家庭	534世帯	合計	3,000世帯
回答数	母子家庭	876世帯	父子家庭	169世帯	合計	1,045世帯
回答率	母子家庭	35.5%	父子家庭	31.6%	合計	34.8%

3. 調査の実施主体

調査の実施主体は、山形県子育て推進部子ども家庭課とし、各市町村の協力を得て実施した。

4. 調査の方法

- (1) 調査の企画立案は、山形県子育て推進部子ども家庭課で行った。
- (2) 実際の調査は、各市町村が無作為抽出した調査対象世帯あてに調査票及び返信用封筒を配布（郵送）し、記入後の調査票を無記名・料金受取人払郵便にて県で回収した。

5. 調査の集計

調査の集計は、株式会社ニチイ学館へ委託して行った。なお、調査における掲載の数値は、令和元年10月1日現在である。

6. その他の調査について

報告書中の『全国（平成28年）』『全国（平成23年）』『全国（平成18年）』は、それぞれ、厚生労働省雇用均等・児童家庭局で実施した「平成28年度全国ひとり親世帯等調査結果報告（平成28年11月1日現在）」、「平成23年度全国母子世帯等調査結果報告（平成23年11月1日現在）」、「平成18年度全国母子世帯等調査結果報告（平成18年11月1日現在）」を参照したものである。

7. 表中の表記について

- (1) 割合は百分率であり、小数点第2位以下を四捨五入している（なお、端数処理の都合上、総計が100.0%とならない場合がある。）。
- (2) 項目欄に「未回答・無効回答」の欄がない表については、未回答等のものを、集計から除いている。

II. 調査結果

世帯数・ひとり親家庭の状況等について

1. 親の年齢

母の平均年齢は、40.7歳であり、年齢階級別でみると前回調査と同様に「40～49歳」が最も多くなっており、前回調査と比較するとその割合は6.0ポイント増加している。

父の平均年齢は、45.9歳であり、年齢階級別でみると前回調査と同様に「40～49歳」が最も多くなっているが、前回調査より0.9ポイント減少している。

また、生別世帯・死別世帯別でみると、生別では母子家庭・父子家庭とともに、「40～49歳」、死別では母子家庭が「40～49歳」、父子家庭が「50～59歳」が最も多くなっている。

表1－1 ひとり親家庭の親の年齢階級別の状況（年度別）

【母子家庭】

年齢	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
20歳未満	0.1	0.1	0.1	0.1	0.4	0.1
20～29歳	6.4	9.5	9.8	7.8	10.4	10.5
30～39歳	33.9	38.2	44.0	30.2	35.4	38.8
40～49歳	48.3	42.3	39.8	48.0	41.7	40.9
50～59歳	8.4	8.8	5.6	11.5	8.2	8.6
60歳以上	0.1	0.0	0.1	0.6	0.7	0.3
未回答・無効回答	2.7	1.1	0.6	1.8	3.2	0.8
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均年齢	40.7歳	39.0歳	38.4歳	41.1歳	39.7歳	39.4歳

【父子家庭】

年齢	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
20歳未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～29歳	1.2	2.9	4.4	3.2	2.7	6.0
30～39歳	21.9	22.7	37.4	19.8	23.2	24.1
40～49歳	42.0	42.9	40.2	44.0	44.2	44.2
50～59歳	25.4	25.6	17.4	25.2	21.2	22.6
60歳以上	5.9	4.2	0.6	6.4	4.5	1.5
未回答・無効回答	3.6	1.7	0.0	1.5	4.3	1.5
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均年齢	45.9歳	44.4歳	41.7歳	45.7歳	44.7歳	43.1歳

表1－2 ひとり親家庭の親の年齢階級別状況（理由別）

【母子家庭】

年齢	山形県						全国					
	R01			H26			H28			H23		
	死別	生別	総数									
20歳未満	0.0	0.1	0.1	2.9	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.5	0.4
20～29歳	0.0	6.6	6.4	0.0	9.9	9.5	0.0	8.5	7.8	0.8	11.2	10.4
30～39歳	13.0	34.5	33.9	17.6	38.9	38.2	16.4	31.5	30.2	11.4	37.3	35.4
40～49歳	47.8	48.2	48.3	50.0	42.3	42.3	54.5	47.3	48.0	55.3	40.7	41.7
50～59歳	30.4	7.9	8.4	26.5	7.9	8.8	25.5	10.3	11.5	25.2	6.8	8.2
60歳以上	4.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	2.4	0.4	0.6	4.9	0.3	0.7
未回答・無効回答	4.3	2.7	2.7	2.9	1.0	1.1	1.2	1.9	1.8	2.4	3.2	3.2
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均年齢（歳）	47.6	40.5	40.7	43.9	38.8	39.0	46.3	40.6	41.1	47.5	39.0	39.7

【父子家庭】

年齢	山形県						全国					
	R01			H26			H28			H23		
	死別	生別	総数									
20歳未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～29歳	0.0	1.3	1.2	0.0	3.4	2.9	0.0	4.0	3.2	0.0	3.2	2.7
30～39歳	7.1	23.2	21.9	12.9	24.2	22.7	6.5	23.1	19.8	9.6	25.9	23.2
40～49歳	28.6	43.2	42.0	29.0	44.9	42.9	44.2	43.8	44.0	43.6	44.3	44.2
50～59歳	50.0	23.2	25.4	45.2	22.7	25.6	40.3	21.9	25.2	34.0	18.6	21.2
60歳以上	7.1	5.8	5.9	9.7	3.4	4.2	9.1	5.6	6.4	10.6	3.2	4.5
未回答・無効回答	7.1	3.2	3.6	3.2	1.4	1.7	0.0	1.5	1.5	2.1	4.7	4.3
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均年齢（歳）	51.1	45.5	45.9	48.0	43.9	44.4	49.0	44.8	45.7	49.0	43.8	44.7

2. ひとり親家庭になった理由

(1) 母子家庭になった理由

「離婚」が88.7%となっており、前回調査と同様に「離婚」が最も多く、割合はやや増えているものの、例年とほぼ同じ結果となっている。「死別」の割合は減少傾向にあり、一方で「未婚の母」は増加傾向にある。

表2－(1) 母子家庭になった理由

【母子家庭】

	調査年	死別	生別						未回答・無効回答
			総数	離婚	未婚の母	遺棄	行方不明	その他	
山形県	R01	2.6	97.1	88.7	8.3	0.0	0.1	0.0	0.2
	H26	3.6	95.9	88.5	7.0	0.1	0.3	0.0	0.5
	H21	3.8	96.0	90.2	5.1	0.2	0.5	0.0	0.2
全 国	H28	8.0	91.1	79.5	8.7	0.5	0.4	2.0	0.9
	H23	7.5	92.5	80.8	7.8	0.4	0.4	3.1	0.0
	H18	9.7	89.6	79.7	6.7	0.1	0.7	2.3	0.7

(2) 父子家庭になった理由

「離婚」が91.1%と最も多く、割合は増加傾向にある。一方で「死別」の割合は減少傾向にある。

表2－(2) 父子家庭になった理由

【父子家庭】

	調査年	死別	生別						未回答・無効回答
			総数	離婚	未婚の父	遺棄	行方不明	その他	
山形県	R01	8.3	91.7	91.1	/	0.0	0.0	0.6	0.0
	H26	13.0	86.9	86.1		0.4	0.4	0.0	0.0
	H21	15.0	84.7	83.5		0.3	0.6	0.3	0.3
全 国	H28	19.0	80.0	75.6	0.5	0.5	0.5	3.0	1.0
	H23	16.8	83.2	74.3	1.2	0.5	0.5	6.6	0.0
	H18	22.1	77.4	74.4	/	0.0	0.5	2.5	0.5

3. 世帯の状況

(1) ひとり親家庭の世帯構成

母子家庭では、「母子のみ」が53.3%、「同居者あり」が46.5%となっており、「母子のみ」の方が多いという傾向は前回調査と同じだが、ポイントの差は広がっている。

父子家庭では、「父子のみ」が35.5%、「同居者あり」が63.9%となっており、母子家庭と比較すると「同居者あり」の割合が17.4ポイント高くなっている。

表3－(1) 世帯の構成

【母子家庭】

世帯構成	山形県 (R01)			全国 (H28)		
	死別	生別	総数	死別	生別	総数
母子のみ	47.8	53.5	53.3	58.2	61.5	61.3
同居者あり	52.2	46.3	46.5	41.8	38.5	38.7
未回答・無効回答	0.0	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	山形県 (H26)			全国 (H23)		
母子のみ	50.0	50.3	50.2	57.7	61.4	61.2
同居者あり	50.0	48.9	49.1	42.3	38.6	38.8
未回答・無効回答	0.0	0.8	0.7	0.0	0.0	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

世帯構成	山形県 (R01)			全国 (H28)		
	死別	生別	総数	死別	生別	総数
父子のみ	50.0	34.2	35.5	53.2	42.0	44.4
同居者あり	50.0	65.2	63.9	46.8	58.0	55.6
未回答・無効回答	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	山形県 (H26)			全国 (H23)		
父子のみ	38.7	32.9	33.6	35.1	40.3	39.4
同居者あり	61.3	64.7	64.3	64.9	59.7	60.6
未回答・無効回答	0.0	2.4	2.1	0.0	0.0	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) ひとり親家庭の世帯人員

母子家庭の平均世帯人員は3.6人、父子家庭は3.9人となっており、いずれも前回調査時と同じ数値となっている。

表3－(2)－1 ひとり親家庭の世帯人員(年度別)

【母子家庭】

世帯人員	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
2人	25.9	25.2	23.2	31.9	29.9	34.5
3人	25.1	27.0	28.6	33.0	33.3	31.6
4人	21.6	21.0	21.8	18.3	18.8	17.1
5人	14.4	13.0	15.4	9.3	9.3	9.2
6人	5.4	8.9	6.9	3.6	5.2	3.9
7人以上	2.9	4.0	3.6	2.7	3.6	3.6
未回答・無効回答	4.8	0.8	0.5	1.1	0.0	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均世帯人員 (人)	3.6	3.6	3.7	3.3	3.4	3.3

【父子家庭】

世帯人員	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
2人	20.7	17.2	9.3	24.7	20.5	18.1
3人	20.1	21.0	17.4	25.9	28.5	28.6
4人	24.9	26.5	28.3	23.5	22.5	21.6
5人	19.5	23.1	27.4	13.1	16.6	14.6
6人	10.7	8.0	11.5	8.9	8.0	8.0
7人以上	1.8	3.4	5.6	2.7	3.9	9.0
未回答・無効回答	2.4	0.8	0.5	1.2	—	—
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均世帯人員 (人)	3.9	3.9	4.3	3.7	3.8	4.0

表3－(2)－2 ひとり親家庭の世帯人員（理由別）

【母子家庭】

人数	山形県						全国					
	R01			H26			H28			H23		
	死別	生別	総数									
2人	17.4	26.2	25.9	14.7	25.7	25.2	26.1	32.3	31.9	26.8	30.1	29.9
3人	30.4	24.9	25.1	26.5	27.2	27.0	35.2	33.0	33.3	33.3	33.2	33.3
4人	17.4	21.7	21.6	26.5	20.8	21.0	24.8	17.8	18.3	26.0	18.2	18.8
5人	17.4	14.3	14.4	20.6	12.8	13.0	6.7	9.5	9.3	8.9	9.3	9.3
6人	13.0	5.2	5.4	2.9	8.9	8.9	1.8	3.7	3.6	3.3	5.3	5.2
7人以上	4.3	2.7	2.9	8.8	3.7	4.0	3.0	2.6	2.7	1.6	3.8	3.6
未回答・無効回答	0.0	4.9	4.8	0.0	0.9	0.8	2.4	1.0	1.1	0.0	0.0	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均世帯人員 (人)	3.9	3.5	3.6	4.0	3.6	3.6	3.3	3.3	3.3	3.3	3.4	3.4

【父子家庭】

人数	山形県						全国					
	R01			H26			H28			H23		
	死別	生別	総数									
2人	35.7	19.4	20.7	12.9	17.8	17.2	28.6	24.1	24.7	16.0	21.4	20.5
3人	21.4	20.0	20.1	19.4	21.3	21.0	31.2	24.7	25.9	28.7	28.5	28.5
4人	28.6	24.5	24.9	35.5	25.1	26.5	24.7	23.5	23.5	26.6	21.6	22.5
5人	14.3	20.0	19.5	22.6	23.2	23.1	3.9	15.1	13.1	16.0	16.7	16.6
6人	0.0	11.6	10.7	6.5	8.2	8.0	7.8	9.3	8.9	9.6	7.7	8.0
7人以上	0.0	1.9	1.8	3.2	3.4	3.4	2.6	2.8	2.7	3.2	4.1	3.9
未回答・無効回答	0.0	2.6	2.4	0.0	1.0	0.8	1.3	0.6	1.2	0.0	0.0	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均世帯人員 (人)	3.2	3.9	3.9	4.0	3.9	3.9	3.4	3.7	3.7	3.9	3.8	3.8

4. 子どもの状況

(1) 子どもの数

母子家庭・父子家庭とも、子どもの数は「1人」が最も多い。

また、「3人」の割合が、母子家庭・父子家庭とも前回調査と比較して高くなっている。その結果平均子どもの数は増加している。

表4－(1) ひとり親家庭の子どもの数別世帯の状況

【母子家庭】

子どもの数	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
1人	61.0	59.6	57.9	54.7
2人	31.7	33.6	32.6	34.5
3人	6.4	6.1	6.8	8.9
4人以上	0.9	0.7	1.6	1.9
総数	100.0	100.0	100.0	100.0
平均子どもの数(人)	1.47	1.46	1.52	1.58

【父子家庭】

子どもの数	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
1人	58.6	54.5	59.8	54.7
2人	30.8	39.4	30.4	36.0
3人	10.1	4.3	7.4	8.2
4人以上	0.6	1.7	1.2	1.1
総数	100.0	100.0	100.0	100.0
平均子どもの数(人)	1.53	1.49	1.50	1.56

(2) 子どもの年齢

年齢階級別でみると前回調査時と同じく母子家庭・父子家庭とも「15～17歳」が最も多い。

平均年齢は、父子家庭が母子家庭より1.3歳高く、この差は前回調査と同じ結果となっている。

表4－(2) ひとり親家庭の親が養育している子ども（20歳未満）の年齢階級別の状況

【母子家庭】

年齢	山形県	
	R01	H26
0～2歳	3.3	5.2
3～5歳	8.4	10.1
6～8歳	12.7	13.2
9～11歳	16.2	17.5
12～14歳	23.1	21.4
15～17歳	25.1	22.3
18～19歳	10.7	9.5
未回答・無効回答	0.5	0.7
総数	100.0	100.0
平均年齢（歳）	12.0	11.4

【父子家庭】

年齢	山形県	
	R01	H26
0～2歳	0.8	0.8
3～5歳	4.7	5.8
6～8歳	8.9	10.5
9～11歳	17.4	18.8
12～14歳	20.2	24.9
15～17歳	30.6	25.5
18～19歳	15.9	11.6
未回答・無効回答	1.6	1.9
総数	100.0	100.0
平均年齢（歳）	13.3	12.7

(3) 子どもの就学・就労状況

母子家庭は「小学校」、父子家庭は「高校」が最も多く、ともに全国と同じ状況となっている。

また、前回調査と比較すると、母子家庭・父子家庭ともに「小学校入学前」「小学校」が減少し、「高校」「高等専門学校」が増加している。

表4－(3) 養育している子ども（20歳未満）の就学・就労状況別の状況

【母子家庭】

状況	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
小学校入学前	13.8	16.8	16.8	14.5	16.2	17.1
小学校	31.5	32.0	37.6	30.2	31.3	35.2
中学校	22.9	22.3	21.4	20.1	20.5	19.4
高校	23.9	21.9	17.8	22.9	20.4	18.9
高等専門学校	1.6	1.0	0.4	0.9	0.5	0.4
短大	0.5	0.4	0.7	0.4	0.4	0.3
大学	1.2	1.6	1.1	3.3	1.7	1.6
専修学校・各種学校	1.2	0.8	1.5	1.7	1.8	1.5
就労	1.7	1.5	1.7	2.6	2.8	3.1
その他	1.4	0.8	1.0	1.9	2.6	2.0
未回答・無効回答	0.2	0.9	0.0	1.5	1.7	0.4
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
小学校入学前	5.8	7.2	11.6	8.2	8.1	12.1
小学校	28.7	33.0	48.2	26.8	27.9	31.0
中学校	24.0	27.7	25.4	20.4	24.5	24.1
高校	31.0	24.7	13.1	27.3	25.1	21.4
高等専門学校	3.1	0.6	0.2	1.0	0.1	0.3
短大	0.4	0.3	0.0	0.7	0.3	0.0
大学	0.8	1.7	0.2	3.3	2.2	2.2
専修学校・各種学校	1.2	1.4	0.4	2.0	0.9	1.5
就労	2.7	2.5	0.9	4.5	5.2	4.3
その他	1.9	1.1	0.0	4.2	3.6	2.8
未回答・無効回答	0.4	0.0	0.0	1.7	2.1	0.3
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(4) 末子の年齢

末子の平均年齢は、母子家庭で11.2歳、父子家庭で12.6歳となっており、母子家庭・父子家庭とも、死別世帯の平均年齢が生別世帯の平均年齢より高くなっている。

表4－(4) ひとり親家庭の末子の年齢階級別状況

【母子家庭】

年齢	山形県						全国					
	R01			H26			H28			H23		
	死別	生別	総数									
0～2歳	0.0	4.7	4.6	2.9	10.1	9.9	0.6	5.5	5.1	0.8	8.4	7.8
3～5歳	4.3	10.6	10.4	8.8	14.4	14.2	3.0	11.7	11.0	4.9	11.9	11.3
6～8歳	8.7	14.6	14.5	14.7	15.5	15.5	8.5	15.1	14.5	8.9	14.7	14.3
9～11歳	13.0	17.7	17.6	8.8	18.8	18.5	16.4	15.8	16.0	13.8	17.6	17.3
12～14歳	4.3	23.0	22.4	29.4	20.8	21.1	20.0	20.1	20.0	21.1	19.3	19.4
15～17歳	43.5	22.7	23.2	29.4	17.8	18.2	32.7	20.5	21.5	23.6	18.8	19.2
18・19歳	26.1	6.1	6.6	2.9	0.8	0.8	15.8	10.2	10.6	19.5	7.8	8.7
未回答・無効回答	0.0	0.6	0.6	2.9	1.7	1.7	3.0	1.2	1.3	7.3	1.6	2.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均年齢（歳）	14.1	11.1	11.2	12.3	10.3	10.3	13.6	11.1	11.3	13.4	10.5	10.7

【父子家庭】

年齢	山形県						全国					
	R01			H26			H28			H23		
	死別	生別	総数									
0～2歳	0.0	1.3	1.2	0.0	3.9	3.4	0.0	2.2	1.7	4.3	2.1	2.5
3～5歳	7.1	7.1	7.1	6.5	9.7	9.2	10.4	7.7	8.1	4.3	6.2	5.9
6～8歳	7.1	9.7	9.5	9.7	14.0	13.4	3.9	11.7	10.1	6.4	11.8	10.9
9～11歳	21.4	19.4	19.5	19.4	22.2	21.8	11.7	17.0	16.0	20.2	19.1	19.3
12～14歳	14.3	21.9	21.3	35.5	25.1	26.5	22.1	19.8	20.0	26.6	23.1	23.7
15～17歳	35.7	27.1	27.8	25.8	20.8	21.4	32.5	24.7	25.9	25.5	23.6	23.9
18・19歳	7.1	13.5	13.0	3.2	1.0	1.3	18.2	16.4	16.5	8.5	11.1	10.7
未回答・無効回答	7.1	0.0	0.6	0.0	3.4	2.9	1.3	0.6	1.5	4.3	3.0	3.2
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均年齢（歳）	12.7	12.6	12.6	13.5	11.3	11.6	13.5	12.6	12.8	12.4	12.2	12.3

他県からの転入状況について

5. 他県からの転入状況

母子家庭・父子家庭ともに「以前から山形県に居住」が最も多くなっている。母子家庭では、「ひとり親世帯となったことに伴い山形県に転入した」が14.5%、父子家庭では1.2%となっており、父子家庭より母子家庭の割合が高くなっている。

表5-1 他県からの転入状況<R01 新規調査>

【母子家庭】

状況	山形県	
	R01	H26
ひとり親世帯となったことに伴い山形県に転入した	14.5	
以前から山形県に居住	82.2	
未回答・無効回答	3.3	
総数	100.0	

【父子家庭】

状況	山形県	
	R01	H26
ひとり親世帯となったことに伴い山形県に転入した	1.2	
以前から山形県に居住	92.9	
未回答・無効回答	5.9	
総数	100.0	

住居について

6. 住居の所有状況

母子家庭は、前回調査と比較して「持家（自己所有）」は3.9ポイント増加している。一方で「同居（実家等）」が3.3ポイント、「借家」が0.4ポイント減少している。

父子家庭は、前回調査と比較して「持家（自己所有）」は4.6%減少している。一方で、「同居（実家等）」が3.8ポイント、「借家」が1.7ポイント増加している。

母子家庭（16.4%）よりも父子家庭（45.0%）が持ち家比率が非常に高い。また、母子家庭・父子家庭とも、生別世帯よりも死別世帯の方の持ち家比率が高くなっている。

表6－1 住居の所有状況（年度別）

【母子家庭】

状況	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
持家(自己所有)	16.4	12.5	12.2	35.0	29.8	34.7
借家等	同居（実家等）	36.8	40.1	41.5	13.2	11.0
	県営住宅	8.0	6.2	7.3	13.1	18.1
	市町村営住宅	10.0	10.9	11.7		
	公社・公団住宅	0.1	0.7	0.9	2.3	2.5
	アパート・賃貸マンション	18.3	17.2	14.6	33.1	30.4
	借家	8.6	9.0	9.6		
	間借	0.3	0.8	1.0		
	社宅など	0.1	0.6	0.2		
	その他	1.4	1.3	0.7	2.7	5.9
未回答・無効回答	0.0	0.6	0.3	0.6	0.0	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
持家(自己所有)	45.0	49.6	41.4	68.1	66.8	58.3
借家等	同居（実家等）	39.1	35.3	46.4	10.4	7.8
	県営住宅	1.2	1.7	0.6	7.4	4.8
	市町村営住宅	1.8	1.7	0.6		
	公社・公団住宅	0.0	0.0	0.6	0.2	1.2
	アパート・賃貸マンション	7.1	6.7	5.0	11.4	11.1
	借家	5.9	4.2	4.7		
	間借	0.0	0.8	0.3		
	社宅など	0.0	0.0	0.0		
	その他	0.0	0.0	0.0	2.0	4.1
未回答・無効回答	0.0	0.0	0.4	0.5	0.0	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

表6－2 住居の所有状況（理由別）

【母子家庭】

状況	山形県						全国						
	R01			H26			H28			H23			
	死別	生別	総数	死別	生別	総数	死別	生別	総数	死別	生別	総数	
持家(自己所有)	47.8	15.6	16.4	47.1	11.2	12.5	58.8	32.9	35.0	61.8	27.2	29.8	
借家等	同居（実家等）	43.5	36.5	36.8	32.4	40.3	40.1	7.3	13.7	13.2	4.1	11.5	11.0
	県営住宅	4.3	8.1	8.0	2.9	6.4	6.2	7.9	13.5	13.1	12.2	18.6	18.1
	市町村営住宅	0.0	10.3	10.0	5.9	11.1	10.9						
	公社・公団住宅	0.0	0.1	0.1	0.0	0.8	0.7	0.6	2.5	2.3	1.6	2.6	2.5
	アパート 賃貸マンション	4.3	18.6	18.3	0.0	18.0	17.2	21.2	34.2	33.1	17.1	33.8	32.6
	借家	0.0	8.8	8.6	5.9	9.1	9.0						
	間借	0.0	0.4	0.3	0.0	0.9	0.8						
	社宅など	0.0	0.1	0.1	0.0	0.7	0.6						
	その他	0.0	1.4	1.4	5.9	1.1	1.3	4.2	2.6	2.7	3.3	6.2	5.9
未回答・無効回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.6	0.0	0.5	0.6	/	/	/	/
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県						全国						
	R01			H26			H28			H23			
	死別	生別	総数	死別	生別	総数	死別	生別	総数	死別	生別	総数	
持家(自己所有)	64.3	43.2	45.0	58.1	48.3	49.6	68.8	68.2	68.1	73.4	65.5	66.8	
借家等	同居（実家等）	21.4	40.6	39.1	19.4	37.7	35.3	10.4	10.5	10.4	5.3	8.4	7.8
	県営住宅	0.0	1.3	1.2	3.2	1.4	1.7	9.1	7.1	7.4	5.3	4.7	4.8
	市町村営住宅	0.0	1.9	1.8	3.2	1.4	1.7						
	公社・公団住宅	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	1.1	1.3	1.2
	アパート 賃貸マンション	7.1	7.1	7.1	6.5	6.8	6.7	11.7	11.4	11.4	9.6	16.3	15.2
	借家	7.1	5.8	5.9	6.5	3.9	4.2						
	間借	0.0	0.0	0.0	3.2	0.5	0.8						
	社宅など	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	2.0	5.3	3.9	4.1
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	/	/	/
未回答・無効回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	/	/	/	/
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

就業について

7. ひとり親家庭の親の就業状況

(1) ひとり親家庭の親の就業状況

母子家庭の母は、93.8%が就業しており、就業上の地位で最も多いのは「常用雇用者」であり、次いで「臨時・パート」となっている。

前回調査と比較すると、「常用雇用者」の割合が9.4ポイント増加し、「臨時・パート」の割合が6.4ポイント減少している。

一方、父子家庭の父は、94.7%が就業しており、就業上の地位で最も多いのは「常用雇用者」であり、次いで「事業主」、「臨時・パート」の順となっている。

表7－(1)－1 現在の就業状況

【母子家庭】

状況	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
就業している	93.8	94.1	91.5	81.8	80.6	84.5
就業上の地位	事業主	2.8	3.7	3.7	4.3	3.2
	常用雇用者	61.6	52.2	51.2	44.2	39.4
	臨時・パート	28.2	34.6	38.8	43.8	47.4
	派遣社員	4.3	4.3	3.6	4.6	4.7
	家族従業者	0.9	2.0	1.2	0.5	1.6
	その他	2.3	3.3	1.5	2.5	3.7
就業していない	4.6	4.9	8.3	9.4	15.0	14.6
未回答・無効回答	1.6	1.1	0.2	8.8	4.4	0.9
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
就業している	94.7	91.6	93.1	85.4	91.3	97.5
就業上の地位	事業主	13.8	9.2	9.4	19.9	17.2
	常用雇用者	71.3	72.9	73.9	68.2	67.2
	臨時・パート	5.6	6.9	8.4	6.4	8.0
	派遣社員	4.4	5.0	2.0	1.4	2.0
	家族従業者	3.8	3.2	3.7	2.6	1.4
	その他	1.3	2.7	2.6	1.4	4.3
就業していない	2.4	6.7	6.9	5.4	5.3	2.5
未回答・無効回答	3.0	1.7	0.0	9.1	3.4	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※ 「就業している」「就業していない」「未回答・無効回答」の割合は、総数に対する回答割合。

※ 「就業上の地位」の割合は、就業している親の回答割合。

表7－(1)－2 ひとり親家庭の親の就業状況(理由別)

【母子家庭】

状況	山形県						全国						
	R01			H26			H28			H23			
	死別	生別	総数	死別	生別	総数	死別	生別	総数	死別	生別	総数	
就業している	87.0	94.0	93.8	94.1	94.4	94.1	70.3	83.1	81.8	73.2	81.2	80.6	
就業上の地位	事業主	5.0	2.8	2.8	6.3	3.6	3.7	6.9	4.2	4.3	10.0	2.7	3.2
	常用雇用者	60.0	61.6	61.6	53.1	52.2	52.2	31.9	45.0	44.2	31.1	40.0	39.4
	臨時・パート	35.0	28.1	28.2	31.3	34.7	34.6	50.0	43.4	43.8	53.3	46.9	47.4
	派遣社員	0.0	4.3	4.3	3.1	4.3	4.3	1.7	4.9	4.6	1.1	5.0	4.7
	家族従業者	0.0	0.9	0.9	3.1	2.0	2.0	1.7	0.4	0.5	0.0	1.7	1.6
	その他	0.0	2.4	2.3	3.1	3.3	3.3	7.8	2.1	2.5	4.4	3.6	3.7
就業していない	8.7	4.5	4.6	5.9	4.7	4.9	17.0	8.6	9.4	17.9	14.8	15.0	
未回答・無効回答	4.3	1.5	1.6	0.0	0.9	1.1	12.7	8.3	8.8	8.9	4.0	4.4	
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

【父子家庭】

状況	山形県						全国						
	R01			H26			H28			H23			
	死別	生別	総数	死別	生別	総数	死別	生別	総数	死別	生別	総数	
就業している	85.7	95.5	94.7	87.1	92.3	91.6	79.2	87.3	85.4	91.5	91.2	91.3	
就業上の地位	事業主	33.3	12.2	13.8	14.8	8.4	9.2	24.6	18.7	19.9	18.6	16.9	17.2
	常用雇用者	41.7	73.6	71.3	66.7	73.8	72.9	63.9	69.3	68.2	67.4	67.1	67.2
	臨時・パート	16.7	4.7	5.6	7.4	6.8	6.9	4.9	6.7	6.4	4.7	8.7	8.0
	派遣社員	0.0	4.7	4.4	3.7	5.2	5.0	1.6	1.4	1.4	1.2	2.1	2.0
	家族従業者	0.0	4.1	3.8	3.7	3.1	3.2	4.9	2.1	2.6	1.2	1.4	1.4
	その他	8.3	0.7	1.3	3.7	2.6	2.8	0.0	1.8	1.4	7.0	3.8	4.3
就業していない	7.1	1.9	2.4	12.9	5.8	6.7	9.1	4.6	5.4	7.4	4.9	5.3	
未回答・無効回答	7.1	2.6	3.0	0.0	1.9	1.7	11.7	8.0	9.1	1.1	3.9	3.4	
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

※ 「就業している」「就業していない」「未回答・無効回答」の割合は、総数に対する回答割合。

※ 「就業上の地位」の割合は、就業している親の回答割合。

(2) 親の地位別末子の年齢階級別の構成割合

就業しているひとり親家庭の親のうち、母子家庭の母の「常用雇用者」では、「15～17歳」が最も多く、「臨時・パート」では「12～14歳」が最も多い。一方、父子家庭の父では、すべてにおいて「15～17歳」が最も多くなっている。

表7－(2)－1 ひとり親家庭の親の地位別末子の年齢階級別の構成割合

【母子家庭】

年齢	山形県						全国					
	R01			H26			H28			H23		
	常用 雇用者	臨時・ パート	総数									
0～2歳	5.0	3.5	4.3	8.7	10.5	9.4	3.3	5.1	4.3	4.2	9.3	6.6
3～5歳	10.3	10.1	10.1	11.5	17.7	14.0	10.8	11.9	11.4	6.4	15.7	11.4
6～8歳	12.9	18.9	14.8	14.1	20.3	16.6	12.1	19.0	15.4	14.1	12.9	14.3
9～11歳	18.1	15.8	17.9	20.0	18.0	19.2	16.1	17.0	16.2	19.5	17.0	18.0
12～14歳	23.0	25.0	23.2	24.9	16.7	21.7	22.1	17.4	19.8	21.2	20.2	20.4
15～17歳	23.6	21.9	23.1	20.0	15.7	18.3	23.7	21.0	22.0	24.7	17.5	20.4
18・19歳	7.1	4.8	6.6	0.9	1.0	0.9	12.0	8.6	10.9	9.9	7.4	8.9
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

年齢	山形県						全国					
	R01			H26			H28			H23		
	常用 雇用者	臨時・ パート	総数									
0～2歳	1.8	0.0	1.3	3.2	7.1	3.6	2.1	0.0	2.0	2.0	5.0	2.4
3～5歳	9.6	0.0	6.9	9.7	21.4	10.7	9.0	4.5	7.6	6.5	10.0	6.4
6～8歳	8.8	11.1	9.4	14.2	7.1	13.6	12.4	13.6	11.1	12.0	12.5	11.1
9～11歳	19.3	22.2	20.8	23.2	28.6	23.7	16.7	13.6	16.4	21.8	15.0	20.5
12～14歳	20.2	11.1	20.8	27.7	21.4	27.2	21.8	18.2	21.1	25.0	22.5	24.7
15～17歳	25.4	33.3	28.3	20.0	14.3	19.5	21.4	31.8	24.9	22.4	22.5	23.9
18・19歳	14.9	22.2	12.6	1.9	0.0	1.8	16.7	18.2	17.0	10.3	12.5	11.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

8. ひとり親家庭の親で就業していない者の就業希望

ひとり親家庭の親で就業していないもののうち、母子家庭の母では90.0%、父子家庭の父では75.0%が「就職したい」と回答している。

また、就業希望者のうち、就職していない（できない）理由としては、母子家庭の母・父子家庭の父とも「求職中である」が最も多く、次いで「時間について条件の合う仕事がない」、「子どもの世話をしてくれる人がいない」の順となっている。

表8－1 現在就業していない場合の就職希望の有無

【母子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
有	90.0	93.2	82.4	89.4
無	10.0	6.8	17.6	10.6
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
有	75.0	93.8	76.2	79.3
無	25.0	6.3	23.8	20.7
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

表8－2 不就業中で就職したい者について、就職していない（できない）理由

【母子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
子どもの世話をしてくれる人がいない	14.3	10.9	9.6	10.0
病気（病弱）で働けない	10.2	12.7	23.7	26.8
求職中である	44.9	43.6	51.9	38.2
職業訓練や、技能を習得中である	4.1	0.0	3.8	8.6
収入面で条件の合う仕事がない	4.1	7.3	0.6	0.5
時間について条件の合う仕事がない	18.4	16.4	3.2	4.1
その他	4.1	9.1	7.1	11.9
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
子どもの世話をしてくれる人がいない	16.7	9.1	6.7	0.0
病気（病弱）で働けない	0.0	27.3	20.0	30.4
求職中である	50.0	31.8	60.0	39.1
職業訓練や、技能を習得中である	0.0	0.0	0.0	0.0
収入面で条件の合う仕事がない	0.0	13.6	0.0	0.0
時間について条件の合う仕事がない	33.3	9.1	6.7	4.3
その他	0.0	9.1	6.7	26.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

※ 複数回答。

※ 現在の就業上の地位について「就業していない」と回答し、かつ就職の希望について「就職したい」と回答した親の回答割合。

免許・資格について

9. ひとり親家庭の親が現在有している免許・資格

ひとり親家庭の親が現在有している免許・資格は(就労状況問わず)、母子家庭の母は、その他を除き、「簿記」、「パソコン」、「ホームヘルパー」の順となり、父子家庭の父は、「大型、第二種自動車免許」、「簿記」、「パソコン」の順となっている。

現在就業中の親に、資格が仕事に役立っているか聞いたところ、母子家庭で64.3%、父子家庭で60.7%が「役立っている」と回答している。

また、母子家庭の母の資格の種類別でみると、「役立っている」の割合が高い資格は、「理学療法士」が最も高く、次いで「看護師」、「介護福祉士」、「理・美容師」の順となっている。

表9－1 ひとり親家庭の親が現在持っている各種資格等

【母子家庭】

種類	山形県	
	R01	H26
簿記	14.2	21.1
ホームヘルパー	7.6	10.1
教員	2.1	2.5
看護師	3.7	3.8
調理師	4.2	5.7
理・美容師	2.2	3.0
パソコン	10.4	12.8
外国語	1.5	2.0
栄養士	0.8	0.9
介護福祉士	6.2	4.8
保育士	3.1	2.9
理学療法士	0.2	0.4
作業療法士	0.0	
医療事務	5.7	7.6
大型、第二種自動車免許	3.0	1.0
その他	10.6	10.7
特になし		10.7
未回答・無効回答	24.6	
総数	100.0	100.0

【父子家庭】

種類	山形県	
	R01	H26
簿記	7.7	6.7
ホームヘルパー	2.6	4.1
教員	2.0	2.1
看護師	0.5	0.5
調理師	3.6	4.1
理・美容師	1.0	0.5
パソコン	5.1	3.1
外国語	0.5	0.0
栄養士	0.0	0.5
介護福祉士	3.1	4.1
保育士	0.5	0.0
理学療法士	0.0	0.0
作業療法士	0.5	
医療事務	0.0	0.0
大型、第二種自動車免許	18.9	32.0
その他	13.3	24.2
特になし		18.0
未回答・無効回答	40.8	
総数	100.0	100.0

※ 複数回答。

※ 「特になし」はR01から回答項目を削除。新たに「未回答・無効回答」を集計対象としている。

表9－2 現在、仕事で資格が役立っているか否か<R01 新規調査>

【母子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
資格が役立っている	64.3	/	60.9	60.7
資格が役立っていない	35.7		39.1	39.3
総数	100.0		100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
資格が役立っている	60.7	/	74.4	/
資格が役立っていない	39.3		25.8	
総数	100.0		100.0	

※ 現在資格を保有しており、かつ現在就業している親の回答割合。

表9－3 現在就業している母子家庭の母の資格の有無等（資格の種類別）<R01 新規調査>

【母子家庭】

種類	山形県 (R01)			全国 (H28)				
	資格あり			資格あり				
	役立って いる	役立って いない	未回答・無 効回答	役立って いる	役立って いない	未回答・無 効回答		
簿記	18.8	53.0	43.9	3.0	15.9	48.9	48.9	2.2
ホームヘルパー	10.2	68.5	27.0	4.5	12.6	62.7	35.4	1.9
教員	2.8	70.8	29.2	0.0	3.5	61.0	30.5	8.5
看護師	4.9	97.7	2.3	0.0	4.5	97.4	1.3	1.3
准看護師					3.0	94.1	2.0	3.9
調理師	5.4	55.3	40.4	4.3	2.8	44.7	53.2	2.1
理・美容師	2.8	79.2	20.8	0.0	2.3	73.7	23.7	2.6
パソコン	13.8	60.0	35.8	4.2	10.8	55.5	39.0	5.5
外国語	2.0	70.6	23.5	5.9	1.8	54.8	41.9	3.2
栄養士	1.0	55.6	44.4	0.0	1.2	61.9	38.1	0.0
介護福祉士	8.4	86.3	11.0	2.7	6.0	89.1	7.9	3.0
保育士	4.0	71.4	25.7	2.9	4.8	61.7	33.3	4.9
理学療法士	0.2	100.0	0.0	0.0	0.2	66.7	33.3	0.0
作業療法士	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	100.0	0.0	0.0
医療事務	7.2	44.4	49.2	6.3	6.1	54.4	42.7	2.9
大型、第二種自動車免許	4.1	50.0	41.7	8.3	2.0	41.2	55.9	2.9
その他	14.4	71.2	26.4	2.4	21.7	57.3	39.7	3.0

※ 複数回答。

※ 父子家庭の父は母数が少ないため母子家庭の母のみ掲載。

※ 資格ありの割合は、現在就業している母子家庭の母のうち、各資格を有している母の割合。

※ 資格ありの内訳は、資格は仕事で役立っているか否かの各資格の回答割合。

10. ひとり親家庭の親が今後身につけたい免許・資格

ひとり親家庭の親が今後身につけたい免許・資格は、母子家庭の母は「パソコン」が最も多く、次いで「医療事務」、「簿記」の順となっている。

父子家庭の父は、「大型、第二種自動車免許」が最も多く、次いで「パソコン」、「調理師」の順となっている。

表10 今後仕事のために身につけたい免許、資格等

【母子家庭】

種類	山形県	
	R01	H26
簿記	4.9	6.2
ホームヘルパー	1.8	6.9
教員	0.3	0.6
看護師	1.9	3.0
調理師	1.5	4.5
理・美容師	0.6	0.4
パソコン	8.0	18.2
外国語	2.3	6.4
栄養士	2.2	4.2
介護福祉士	3.2	8.2
保育士	2.2	3.1
理学療法士	1.1	2.8
作業療法士	1.0	
医療事務	7.3	14.2
大型、第二種自動車免許	2.0	1.9
その他	3.2	5.9
特になし		13.4
未回答・無効回答	56.7	
総数	100.0	100.0

※ 複数回答。

※ 「特になし」は、R01 から回答項目を削除。新たに「未回答・無効回答」を集計対象としている。

【父子家庭】

種類	山形県	
	R01	H26
簿記	0.5	5.2
ホームヘルパー	0.5	3.0
教員	0.0	0.7
看護師	0.0	0.7
調理師	2.2	4.5
理・美容師	1.1	0.7
パソコン	3.2	17.2
外国語	1.1	5.2
栄養士	0.5	2.2
介護福祉士	0.0	6.7
保育士	1.1	1.5
理学療法士	1.1	3.0
作業療法士	1.1	
医療事務	1.1	3.0
大型、第二種自動車免許	8.1	25.4
その他	2.2	4.5
特になし		16.4
未回答・無効回答	76.2	
総数	100.0	100.0

収入について

1.1. ひとり親家庭の平成30年の世帯の年間総収入

平成30年のひとり親家庭の世帯の年間総収入は、母子家庭の32.1%、父子家庭の24.1%と、ともに「200万円～300万円未満」が最も多くなっている。

世帯の年間総収入が200万円未満の割合では、母子家庭が29.5%、父子家庭が15.9%となっている。

前回調査と比較すると母子家庭では、「100万円未満」、「100万円～200万円未満」の割合が減少し、「200万円～300万円未満」、「300万円～400万円未満」、「400万円～500万円未満」の割合が増加している。

表1.1 平成30年の世帯の年間総収入

【母子家庭】

種類	山形県	
	R01	H26
100万円未満	4.3	6.2
100万円～200万円未満	25.2	32.2
200万円～300万円未満	32.1	27.5
300万円～400万円未満	15.9	13.6
400万円～500万円未満	10.6	9.8
500万円～600万円未満	4.1	5.2
600万円～700万円未満	4.3	2.8
700万円以上	3.5	2.8
総数	100.0	100.0

【父子家庭】

種類	山形県	
	R01	H26
100万円未満	5.1	4.4
100万円～200万円未満	10.8	10.8
200万円～300万円未満	24.1	26.6
300万円～400万円未満	19.0	21.2
400万円～500万円未満	21.5	21.2
500万円～600万円未満	6.3	7.4
600万円～700万円未満	7.6	3.9
700万円以上	5.7	4.4
総数	100.0	100.0

※ 調査は令和元年に実施しているが、収入については、前年（平成30年）の収入額を回答。

※ 「世帯の年間総収入」には、同居の家族の収入等を含む。

※ 「年間総収入」には、すべての収入（生活保護法に基づく給付、児童扶養手当等の社会保障給付金、就労収入（税金や社会保険料を含む）、別れた元配偶者からの養育費、親からの仕送り、家賃・地代等の収入等）を含む。

12. ひとり親家庭の平成30年の自身の年間総収入

平成30年のひとり親家庭の自身の年間総収入は、母子家庭の母は、「100万円～200万円未満」が36.2%で最も多く、父子家庭は、「200万円～300万円未満」が33.8%で最も多くなっている。

自身の年間総収入が200万円未満の割合を比較すると、母子家庭の母が43.7%（世帯の年間総収入より14.2ポイント増加）、父子家庭の父が21.7%（世帯の年間総収入より5.8ポイント増加）となっている。

表12 平成30年の自身の年間総収入<R01 新規調査>

【母子家庭】

種類	山形県	
	R01	H26
100万円未満	7.5	
100万円～200万円未満	36.2	
200万円～300万円未満	34.8	
300万円～400万円未満	14.1	
400万円～500万円未満	4.5	
500万円～600万円未満	1.7	
600万円～700万円未満	0.9	
700万円以上	0.2	
総数	100.0	

【父子家庭】

種類	山形県	
	R01	H26
100万円未満	5.1	
100万円～200万円未満	16.6	
200万円～300万円未満	33.8	
300万円～400万円未満	21.0	
400万円～500万円未満	16.6	
500万円～600万円未満	3.8	
600万円～700万円未満	1.9	
700万円以上	1.3	
総数	100.0	

※ 調査は令和元年に実施しているが、収入については前年（平成30年）の収入額を回答。

※ 「年間総収入」には、すべての収入（生活保護法に基づく給付、児童扶養手当等の社会保障給付金、就労収入（税金や社会保険料を含む）、別れた元配偶者からの養育費、親からの仕送り、家賃・地代等の収入等）を含む。

13. ひとり親家庭の平成30年の自身の年間就労収入

(1) 年間就労収入

平成30年のひとり親家庭の親の年間就労収入は、母子家庭の母は「100万円～200万円未満」が最も多く、前回調査と比較すると「100万円～200万円未満」が3.6ポイント減少し、「200万円～300万円未満」が5.3ポイント増加している。

一方、父子家庭の父は「200万円～300万円未満」が最も多くなっているが、前回調査と比較すると「200万円～300万円未満」が2.6ポイント減少し、「100万円～200万円未満」が4.3ポイント増加している。

また、自身の年間就労収入が200万円未満の割合を比較すると、母子家庭の母が55.2%（自身の年間総収入より11.5ポイント増加）、父子家庭の父が29.3%（自身の年間総収入より7.6ポイント増加）となっている。

表13－(1) 平成30年の自身の年間就労収入

【母子家庭】

種類	山形県	
	R01	H26
100万円未満	13.0	15.8
100万円～200万円未満	42.2	45.8
200万円～300万円未満	29.1	23.8
300万円～400万円未満	9.5	7.7
400万円～500万円未満	3.6	5.8
500万円～600万円未満	1.5	0.8
600万円～700万円未満	0.9	0.1
700万円以上	0.1	0.2
総数	100.0	100.0

【父子家庭】

種類	山形県	
	R01	H26
100万円未満	6.4	7.7
100万円～200万円未満	22.9	18.6
200万円～300万円未満	32.9	35.5
300万円～400万円未満	17.1	19.5
400万円～500万円未満	15.7	15.9
500万円～600万円未満	2.9	0.9
600万円～700万円未満	1.4	1.4
700万円以上	0.7	0.5
総数	100.0	100.0

※ 調査は令和元年に実施しているが、収入については前年（平成30年）の収入額を回答。

(2) 年間就労収入の地位別の構成割合

現在就労しているひとり親家庭の親の地位別の年間就労収入の構成割合は、母子家庭の母の「常用雇用者」では、「200万円～300万円未満」が38.1%で最も多く、「臨時・パート」は「100万円～200万円未満」が56.3%で最も多くなっている。前回調査と比較すると「常用雇用者」は「200万円～300万円未満」が5.3ポイント増加し、「100万円～200万円未満」が4.5ポイント減少している。

父子家庭の父の「常用雇用者」では、「200万円～300万円未満」が38.8%で最も多く、次いで「300万円～400万円未満」と「400万円～500万円未満」が21.4%で同順となっており、母子家庭の母と比較すると300万円以上の割合が高くなっている。

表13-(2) 現在就業しているひとり親家庭の親の地位別年間就労収入の構成割合
【母子家庭】

金額	山形県 (R01)			全国 (H28)		
	常用 雇用者	臨時・ パート	総数	常用 雇用者	臨時・ パート	総数
100万円未満	2.9	29.1	12.0	3.9	30.1	17.0
100万円～200万円未満	35.2	56.3	42.3	21.9	52.9	37.9
200万円～300万円未満	38.1	13.1	29.8	31.4	14.3	23.6
300万円～400万円未満	14.2	1.5	9.6	21.5	2.4	11.5
400万円～500万円未満	5.8	0.0	3.8	21.3	0.4	9.9
500万円～600万円未満	2.4	0.0	1.5			
600万円～700万円未満	1.5	0.0	1.0			
700万円以上	0.0	0.0	0.1			
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
山形県 (H26)				全国 (H23)		
100万円未満	3.7	27.1	12.8	5.4	36.3	22.3
100万円～200万円未満	39.7	57.1	46.5	24.9	50.1	38.7
200万円～300万円未満	32.8	10.7	24.2	33.5	11.6	21.2
300万円～400万円未満	14.0	1.4	9.1	19.5	1.7	9.9
400万円～500万円未満	7.6	3.6	6.0	16.6	0.4	8.0
500万円～600万円未満	1.6	0.0	1.0			
600万円～700万円未満	0.2	0.0	0.1			
700万円以上	0.5	0.0	0.3			
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

金額	山形県 (R01)			全国 (H28)		
	常用 雇用者	臨時・ パート	総数	常用 雇用者	臨時・ パート	総数
100万円未満	1.0	0.0	3.7	1.1	7.1	3.7
100万円～200万円未満	12.2	85.7	23.0	5.7	64.3	12.7
200万円～300万円未満	38.8	0.0	34.1	16.5	14.3	17.2
300万円～400万円未満	21.4	14.3	17.8	28.4	14.3	25.8
400万円～500万円未満	21.4	0.0	16.3	48.3	0.0	40.6
500万円～600万円未満	3.1	0.0	3.0			
600万円～700万円未満	2.0	0.0	1.5			
700万円以上	0.0	0.0	0.7			
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	山形県 (H26)			全国 (H23)		
100万円未満	0.7	14.3	1.9	2.5	21.6	6.7
100万円～200万円未満	11.5	42.9	14.2	4.9	37.8	12.2
200万円～300万円未満	39.9	42.9	40.1	19.7	35.1	21.4
300万円～400万円未満	25.7	0.0	23.5	22.2	2.7	19.9
400万円～500万円未満	21.6	0.0	19.8	50.8	2.7	39.8
500万円～600万円未満	0.7	0.0	0.6			
600万円～700万円未満	0.0	0.0	0.0			
700万円以上	0.0	0.0	0.0			
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(3) 年間就労収入の末子の状況別の構成割合

母子家庭のすべてにおいて「100万円～200万円未満」が最も多く、次いで「200万円～300万円未満」となっている。また、前回調査と比べ、「100万円～200万円未満」の割合は減少し、「200万円～300万円未満」の割合が増えている。

一方、父子家庭の「小学校入学前」から「中学校」までは「200万円～300万円未満」が最も多く、「高校」では「100万円～200万円未満」が最も多くなっている。

表13－(3) 末子の状況別ひとり親家庭の年間収入額

【母子家庭】

金額	山形県 (R01)					全国 (H28)				
	小学校 入学前	小学生	中学生	高校生	総数	小学校 入学前	小学生	中学生	高校生	総数
100万円未満	19.4	11.1	11.4	11.6	13.0	7.8	7.7	5.1	4.7	6.1
100万円～ 200万円未満	37.2	42.5	46.7	41.9	42.2	18.4	17.6	18.8	17.8	17.4
200万円～ 300万円未満	28.7	31.0	22.8	31.6	29.1	19.4	29.5	27.4	27.9	26.3
300万円～ 400万円未満	8.5	9.2	13.8	8.4	9.6	20.4	15.6	20.1	21.3	19.2
400万円～ 500万円未満	4.7	3.4	3.0	3.2	3.5	34.0	29.5	28.6	28.3	31.0
500万円～ 600万円未満	0.0	2.3	1.2	1.3	1.5					
600万円～ 700万円未満	1.6	0.4	1.2	1.3	0.9					
700万円以上	0.0	0.0	0.0	0.6	0.1					
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
山形県 (H26)						全国 (H23)				
100万円未満	21.4	16.5	9.6	14.5	15.8	17.0	9.1	9.8	8.0	10.8
100万円～ 200万円未満	49.5	49.3	44.7	38.8	45.8	28.1	26.5	24.6	26.0	26.4
200万円～ 300万円未満	18.4	21.1	30.9	28.5	23.8	24.7	28.2	33.0	21.8	26.9
300万円～ 400万円未満	4.6	6.3	9.6	10.9	7.7	10.1	18.0	13.7	17.9	15.4
400万円～ 500万円未満	5.6	6.3	4.3	4.8	5.8	20.1	18.2	18.9	26.3	20.5
500万円～ 600万円未満	0.5	0.4	0.5	1.8	0.8					
600万円～ 700万円未満	0.0	0.0	0.5	0.0	0.1					
700万円以上	0.0	0.0	0.0	0.6	0.2					
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

金額	山形県 (R01)					全国 (H28)				
	小学校 入学前	小学生	中学生	高校生	総数	小学校 入学前	小学生	中学生	高校生	総数
100万円未満	0.0	5.0	5.7	7.0	6.5	3.3	0.0	2.2	2.7	2.0
100万円～ 200万円未満	38.5	20.0	20.0	27.9	23.2	10.0	4.8	6.5	10.7	7.4
200万円～ 300万円未満	38.5	32.5	42.9	25.6	33.3	3.3	11.1	8.7	10.7	9.0
300万円～ 400万円未満	15.4	17.5	11.4	18.6	15.9	16.7	20.6	21.7	18.7	19.3
400万円～ 500万円未満	7.7	15.0	20.0	14.0	15.9	66.7	63.5	60.9	57.3	62.3
500万円～ 600万円未満	0.0	2.5	0.0	7.0	2.9					
600万円～ 700万円未満	0.0	5.0	0.0	0.0	1.4					
700万円以上	0.0	2.5	0.0	0.0	0.7					
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	山形県 (H26)					全国 (H23)				
100万円未満	4.5	10.3	8.3	4.2	7.7	0.0	4.2	2.3	3.6	3.1
100万円～ 200万円未満	22.7	17.9	23.3	12.5	18.6	9.6	6.6	8.3	8.1	8.9
200万円～ 300万円未満	40.9	33.3	35.0	37.5	35.5	25.0	17.5	17.3	19.8	19.0
300万円～ 400万円未満	18.2	17.9	20.0	20.8	19.5	19.2	25.3	22.6	13.5	19.3
400万円～ 500万円未満	13.6	17.9	13.3	16.7	15.9	46.2	46.4	49.6	55.0	49.7
500万円～ 600万円未満	0.0	1.3	0.0	2.1	0.9					
600万円～ 700万円未満	0.0	1.3	0.0	4.2	1.4					
700万円以上	0.0	0.0	0.0	2.1	0.5					
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

14. ひとり親家庭の現在の暮らしの状況

現在の暮らしの状況は、「大変苦しい」「苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合は、母子家庭 80.0%、父子家庭 78.7% となっており、母子家庭・父子家庭ともに約8割が苦しい状態におかれている。

母子家庭において不足している費用は「日常の生活費」が最も多いが、「子どもの就学・通学のための費用」と「子どもの学習塾・習い事のための費用」を合わせた子どもに係る費用が 35.6% となり、「日常の生活費」 30.6% を上回っている。

前回調査と比較すると、母子家庭・父子家庭ともに「日常の生活費」の割合が減少し、子どもに係る費用が増加している。

表14-(1) ひとり親家庭の現在の暮らしの状況

【母子家庭】

状況	山形県	
	R01	H26
大変苦しい	19.2	18.9
苦しい	33.1	32.9
やや苦しい	27.7	30.1
ふつう	16.3	14.8
ややゆとりがある	0.8	1.0
ゆとりがある	0.3	0.3
未回答・無効回答	2.5	2.0
総数	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県	
	R01	H26
大変苦しい	21.9	18.1
苦しい	27.2	34.0
やや苦しい	29.6	28.2
ふつう	17.2	15.1
ややゆとりがある	1.2	0.8
ゆとりがある	0.0	0.0
未回答・無効回答	3.0	3.8
総数	100.0	100.0

表14-(2) 不足している費用について

内容	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
日常の生活費	30.6	30.7	31.4	33.2
転居のための費用	5.4	2.1	5.4	2.1
就職のための費用 (技能修得)	2.2	1.0	3.6	3.9
医療・療養のための費用	3.6	3.8	3.3	5.7
住宅新築・増改築費用	4.0	9.0	4.3	8.3
子どもの学習塾・ 習い事のための費用	17.0	11.7	16.0	11.2
子どもの就学・通学のための費用	18.6	19.3	17.7	15.6
子どもの結婚費用	1.9	2.1	2.1	3.4
教養・娯楽費	6.2	6.6	5.6	4.9
交際費	2.6	4.5	2.9	2.9
その他	3.1	3.1	3.4	2.6
未回答・無効回答	4.8	6.2	4.3	6.2

※ 複数回答。

※ 現在の暮らしの状況で「大変苦しい」「苦しい」「やや苦しい」と回答した親の回答割合。

養育費について

15. ひとり親家庭における元配偶者からの養育費の状況

(1) 養育費の取り決め

文書の有無にかかわらず取り決めをしている者が、母子家庭で58.5%、父子家庭で47.4%となっており、どちらも前回調査より増加している。

表15-(1) 養育費の取り決めの状況

【母子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
文書で取り決めをしている (判決、調停、審判など裁判所による取決め)	30.9	36.9	25.0	26.7
文書で取り決めをしている (その他の文書)	15.4		6.4	
文章はないが、取り決めをしている	12.2	14.4	11.3	10.4
その他(取り決めをしている)			0.2	0.6
取り決めをしていない	37.8	46.7	54.2	60.1
未回答・無効回答	3.6	2.0	2.9	2.2
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
文書で取り決めをしている (判決、調停、審判など裁判所による取決め)	24.7	15.6	11.4	10.6
文書で取り決めをしている (その他の文書)	7.1		4.2	
文章はないが、取り決めをしている	15.6	13.2	4.9	6.7
その他(取り決めをしている)			0.3	0.2
取り決めをしていない	51.9	66.8	74.4	79.1
未回答・無効回答	0.6	4.4	4.9	3.4
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答した親の回答割合。

(2) 養育費の取り決めの有無（就労収入別）

表15－(2) 養育費の取り決めの有無（就労収入階級別）

【母子家庭】

金額	山形県				全国			
	R01		H26		H28		H23	
取り決めをして	いる	いない	いる	いない	いる	いない	いる	いない
100万円未満	51.9	48.1	57.1	42.9	43.4	55.9	37.5	62.1
100万円～200万円未満	58.9	41.1	47.8	52.2	41.5	55.3	39.4	59.0
200万円～300万円未満	65.8	34.2	57.9	42.1	45.1	53.6	38.0	61.2
300万円～400万円未満	65.0	35.0	55.0	45.0	47.4	49.6	40.0	57.1
400万円～500万円未満	52.0	48.0	58.5	41.5	52.4	46.0	45.2	54.8
500万円～600万円未満	90.0	10.0	66.7	33.3				
600万円～700万円未満	75.0	25.0	100.0	0.0				
700万円以上	100.0	0.0	0.0	0.0				
総数	61.0	39.0	53.0	47.0				

【父子家庭】

金額	山形県				全国			
	R01		H26		H28		H23	
取り決めをして	いる	いない	いる	いない	いる	いない	いる	いない
100万円未満	28.6	71.4	25.0	75.0	23.5	70.6	5.9	91.2
100万円～200万円未満	46.4	53.6	34.3	65.7	25.0	71.4	11.5	88.5
200万円～300万円未満	45.5	54.5	24.3	75.7	12.1	87.9	11.3	85.0
300万円～400万円未満	52.6	47.4	37.1	62.9	28.8	65.4	23.1	75.6
400万円～500万円未満	54.5	45.5	23.1	76.9	27.4	70.2	21.3	75.9
500万円～600万円未満	0.0	100.0	50.0	50.0				
600万円～700万円未満	50.0	50.0	0.0	100.0				
700万円以上	100.0	0.0	0.0	100.0				
総数	47.2	52.8	28.6	71.4				

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答した親の回答割合。

(3) 養育費の取り決めをしていない理由

(2)において、養育費の「取り決めをしていない」と回答した者に対し、その理由を聞いたところ、母子家庭・父子家庭とも、「相手に支払う意思や能力がないと思った」が最も多く、次いで「相手と関わりたくない」が多くなっている。

前回調査と比較すると、母子家庭・父子家庭とも「相手に支払う意思や能力がないと思った」が減少し、「相手と関わりたくない」が増加している。

表15－(3) 養育費の取り決めをしていない理由

【母子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
自分の収入で経済的に問題がないから	0.8	0.6	2.8	2.1
取り決めの交渉がわざらわしい	3.1	3.0	5.4	4.6
相手に支払う意思や能力がないと思った	39.4	45.2	38.6	48.6
相手に養育費を請求できると思わなかつた	1.5	1.9	0.1	3.1
子どもを引きとった方が、養育費を負担するものと思っていた	0.8	0.6	0.6	1.5
取り決めの交渉をしたがまとまらなかつた	5.8	13.2	5.4	8.0
現在交渉中又は今後交渉予定である	0.8	0.8	0.9	1.0
相手から身体的・精神的暴力を受けた	7.3		4.8	
相手と関わりたくない	35.1	28.1	31.4	23.1
その他	5.4	6.6	10.1	7.9
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
自分の収入で経済的に問題がないから	8.2	6.1	17.5	21.5
取り決めの交渉がわざらわしい	5.5	3.1	0.4	3.6
相手に支払う意思や能力がないと思った	38.4	51.9	31.9	34.8
相手に養育費を請求できると思わなかつた	2.7	3.8	0.4	4.8
子どもを引きとった方が、養育費を負担するものと思っていた	4.1	3.8	7.0	8.5
取り決めの交渉をしたがまとまらなかつた	2.7	1.5	8.3	1.5
現在交渉中又は今後交渉予定である	0.0	0.0	0.4	0.0
相手から身体的・精神的暴力を受けた	2.7		0.4	
相手と関わりたくない	31.5	26.0	20.5	17.0
その他	4.1	3.8	13.1	8.1
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

※ 「相手から身体的・精神的暴力を受けた」は、令和元年より回答項目を追加。

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答し、かつ養育費の取り決めで「取り決めをしていない」と回答した親の回答割合。

(4) 養育費の受給状況

離婚した元配偶者からの養育費の受給状況は、母子家庭では、「現在も受けている」が35.5%と前回調査より3.1ポイント増加した。逆に「養育費を受けたことがない」が前回調査より7.0ポイント減少している。

表15－(4)－1 養育費の受給の状況

【母子家庭】

状況	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
現在も受けている	35.5	32.4	28.1	24.3	19.7	19.0
受けたことがあるが現在は受けていない	17.6	16.3	18.2	15.5	15.8	16.0
養育費を受けたことがない	44.4	51.4	53.7	56.0	60.7	59.1
未回答・無効回答	2.4			4.2	3.8	5.9
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
現在も受けている	7.8	8.2	8.3	3.2	4.1	2.0
受けたことがあるが現在は受けていない	5.8	5.5	4.4	4.9	2.9	2.0
養育費を受けたことがない	83.8	86.3	87.3	86.0	89.7	88.5
未回答・無効回答	2.6			5.8	3.4	7.4
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

* ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答した親の回答割合。

表15－(4)－2 養育費の受給状況（就労収入階級別）

【母子家庭】

金額	山形県					
	R01			H26		
	現在も受けている	過去に受けたことがある	受けたことがない	現在も受けている	過去に受けたことがある	受けたことがない
100万円未満	38.2	14.5	47.4	42.1	13.1	44.9
100万円～200万円未満	36.0	15.9	48.1	26.6	17.5	55.9
200万円～300万円未満	38.3	20.4	41.3	35.1	14.9	50.0
300万円～400万円未満	41.7	20.0	38.3	42.4	18.6	39.0
400万円～500万円未満	28.0	28.0	44.0	32.5	22.5	45.0
500万円～600万円未満	70.0	0.0	30.0	33.3	33.3	33.3
600万円～700万円未満	50.0	25.0	25.0	100.0	0.0	0.0
700万円以上	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
総数	37.8	17.7	44.5	32.6	16.7	50.7

金額	全国					
	H28			H23		
	現在も受けている	過去に受けたことがある	受けたことがない	現在も受けている	過去に受けたことがある	受けたことがない
100万円未満	29.5	12.5	55.5	21.3	14.3	63.5
100万円～200万円未満	26.9	15.8	54.9	20.7	15.9	58.5
200万円～300万円未満	21.2	20.1	56.0	15.1	18.8	64.1
300万円～400万円未満	23.4	20.4	51.8	23.8	13.3	59.0
400万円～500万円未満						
500万円～600万円未満						
600万円～700万円未満						
700万円以上						
総数	24.3	15.5	56.0	19.7	15.8	60.7

【父子家庭】

金額	山形県					
	R01			H26		
	現在も受けている	過去に受けたことがある	受けたことがない	現在も受けている	過去に受けたことがある	受けたことがない
100万円未満	0.0	14.3	85.7	0.0	8.3	91.7
100万円～200万円未満	3.7	7.4	88.9	6.1	6.1	87.9
200万円～300万円未満	4.7	7.0	88.4	6.2	3.1	90.8
300万円～400万円未満	15.8	0.0	84.2	11.8	5.9	82.4
400万円～500万円未満	9.1	9.1	81.8	8.3	8.3	83.3
500万円～600万円未満	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
600万円～700万円未満	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0
700万円以上	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
総数	7.3	6.5	86.2	7.0	5.2	87.8

金額	全国					
	H28			H23		
	現在も受けている	過去に受けたことがある	受けたことがない	現在も受けている	過去に受けたことがある	受けたことがない
100万円未満	5.9	0.0	94.1	2.9	0.0	94.1
100万円～200万円未満	0.0	10.7	89.3	7.7	1.9	88.5
200万円～300万円未満	0.0	9.1	84.8	1.3	2.5	92.5
300万円～400万円未満	3.8	3.8	90.4	6.4	0.0	91.0
400万円～500万円未満						
500万円～600万円未満						
600万円～700万円未満						
700万円以上						
総数	3.2	4.9	86.0	4.1	2.9	89.7

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答した親の回答割合。

(5) 養育費を現在も受けている又は受けたことがある者の養育費(1世帯の平均)の状況

母子家庭・父子家庭ともに、約9割が「額が決まっている」と回答している。

また、一世帯当たりの平均額は、母子家庭で「34,090円」、父子家庭で「17,895円」となり、前回調査と比較すると額が減少している。

表15-(5)

養育費を現在も受けている又は受けたことがある者の養育費(1世帯の平均)の状況

【母子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
額が決まっている	89.3	84.2	84.4	80.2
額が決まっていない	5.1	9.5	10.7	19.8
未回答・無効回答	5.6	6.3	5.0	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0
一世帯平均額(月額)	34,090円	36,474円	43,707円	43,482円

【父子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
額が決まっている	90.5	88.0	80.0	72.4
額が決まっていない	4.8	8.0	12.0	27.6
未回答・無効回答	4.8	4.0	8.0	0.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0
一世帯平均額(月額)	17,895円	22,184円	32,550円	32,238円

※ 一世帯平均額は、ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答し、かつ養育費の受給状況で「現在も受けている」「受けたことはあるが現在は受けていない」と回答した親の回答割合と養育費の平均金額。

面会交流について

16. 面会交流の実施状況

(1) 相談相手

母子家庭の母・父子家庭の父とともに、面会交流の相談相手としては、「両親」が最も多く、次いで「家庭裁判所」となっている。ただし「相談していない」の割合が最も高くなっている。

表16－(1) 面会交流の相談相手<R01 新規調査>

【母子家庭】

相談相手	山形県 (R01)	全国 (H28)
両親	19.7	
親族		17.6
知人・隣人	10.3	3.5
養育費相談支援センター	0.3	0.2
県・市町村窓口（母子・父子自立支援員、母子家庭等就業・自立支援センターを含む）	2.4	0.8
母子・父子福祉団体	0.2	0.0
弁護士	7.8	4.9
家庭裁判所	12.6	6.3
NPO法人	0.3	0.0
その他	2.1	1.4
相談していない	41.5	61.9
未回答・無効回答	2.7	3.5
総数	100.0	100.0

【父子家庭】

相談相手	山形県 (R01)	全国 (H28)
両親	16.8	
親族		11.7
知人・隣人	7.1	2.3
養育費相談支援センター	0.0	0.0
県・市町村窓口（母子・父子自立支援員、母子家庭等就業・自立支援センターを含む）	3.1	1.0
母子・父子福祉団体	0.0	0.3
弁護士	9.2	5.8
家庭裁判所	12.2	8.4
NPO法人	0.5	0.3
その他	1.5	1.0
相談していない	44.4	63.6
未回答・無効回答	5.1	5.5
総数	100.0	100.0

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答した親の回答割合。

(2) 面会交流の取り決め

「面会交流の取り決めをしている」と回答したのは、母子家庭の母では30.6%、父子家庭の父では27.3%となっている。

また、面会交流の取り決め方法で、「文書で取り決めをしている」と回答した親の割合は、母子家庭の母では、74.4%、父子家庭の父では、69.1%となっており、父子家庭の父より母子家庭の母の割合が高くなっている。

表16-(2)-1 面会交流の取り決め状況<R01 新規調査>

【母子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
面会交流の取り決めをしている	30.6		24.1	23.4
面会交流の取り決めをしていない	67.4		70.3	73.3
未回答・無効回答	1.9		5.6	3.3
総数	100.0		100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
面会交流の取り決めをしている	27.3		27.3	16.3
面会交流の取り決めをしていない	67.5		66.9	79.9
未回答・無効回答	5.2		5.8	3.8
総数	100.0		100.0	100.0

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答した親の回答割合。

表16－(2)－2 面会交流の取り決め方法<R01 新規調査>

【母子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
文書で取り決めをしている (判決、調停、審判など裁判所による取決め)	55.5		96.6	50.0
文書で取り決めをしている (その他の文書)	18.9		0.2	
文書なし	24.8		1.4	48.1
未回答・無効回答	0.8		1.8	1.6
総数	100.0		100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
文書で取り決めをしている (判決、調停、審判など裁判所による取決め)	64.3		48.8	51.5
文書で取り決めをしている (その他の文書)	4.8		23.8	
文書なし	31.0		27.4	48.5
未回答・無効回答	0.0		0.0	0.0
総数	100.0		100.0	100.0

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答し、かつ面会交流の取り決め状況で「面会交流の取り決めをしている」と回答した親の回答割合。

表16-(2)-3 面会交流の取り決め状況等(親の最終学歴別) <R01 新規調査>

【母子家庭】

親の学歴	山形県 (R01)							
	面会交流の取り決めをしている				文書なし	未回答・無効回答	取り決めをしていない	未回答・無効回答
	文書あり		文書で取り決めをしている(判決、調停、審判など裁判所による取決め)	文書で取り決めをしている(その他の文書)				
中学校	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
高校	23.5	69.6	52.2	17.4	30.4	0.0	74.0	2.6
高等専門学校	34.9	73.4	66.7	6.7	26.7	0.0	65.1	0.0
短大	40.0	90.0	50.0	40.0	0.0	10.0	60.0	0.0
大学・大学院	35.6	73.8	53.4	20.4	25.2	1.0	62.6	1.7
専修学校・各種学校	29.3	77.8	51.9	25.9	22.2	0.0	67.4	3.3
その他	20.0	60.0	60.0	0.0	40.0	0.0	80.0	0.0

親の学歴	全国 (H28)							
	面会交流の取り決めをしている				文書なし	未回答・無効回答	取り決めをしていない	未回答・無効回答
	文書あり		文書で取り決めをしている(判決、調停、審判など裁判所による取決め)	文書で取り決めをしている(その他の文書)				
中学校	11.6	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	81.4	7.0
高校	20.4	94.4	94.4	0.0	1.9	3.7	74.6	5.0
高等専門学校	24.1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	70.1	5.7
短大	32.5	98.7	98.7	0.0	0.0	1.3	63.7	3.8
大学・大学院	38.8	98.4	98.4	0.0	1.6	0.0	58.1	3.1
専修学校・各種学校	28.9	96.1	94.8	1.3	2.6	1.3	66.2	4.9
その他	14.3	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	78.6	7.1

【父子家庭】

親の学歴	山形県 (R01)							
	面会交流の取り決めをしている				文書なし	未回答・無効回答	取り決めをしていない	未回答・無効回答
	文書あり		文書で取り決めをしている(判決、調停、審判など裁判所による取決め)	文書で取り決めをしている(その他の文書)				
中学校	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
高校	22.7	60.0	60.0	0.0	40.0	0.0	72.7	4.5
高等専門学校	20.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	70.0	10.0
短大	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
大学・大学院	33.3	68.4	68.4	0.0	31.6	0.0	63.2	3.5
専修学校・各種学校	33.3	100.0	80.0	20.0	0.0	0.0	60.0	6.7
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

親の学歴	全国 (H28)							
	面会交流の取り決めをしている				文書なし	未回答・無効回答	取り決めをしていない	未回答・無効回答
	文書あり		文書で取り決めをしている(判決、調停、審判など裁判所による取決め)	文書で取り決めをしている(その他の文書)				
中学校	12.2	60.0	20.0	40.0	40.0	0.0	85.4	2.4
高校	27.5	70.5	54.5	15.9	29.5	0.0	65.6	6.9
高等専門学校	55.6	100.0	40.0	60.0	0.0	0.0	44.4	0.0
短大	25.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	75.0	0.0
大学・大学院	29.8	85.7	50.0	35.7	14.3	0.0	68.1	2.1
専修学校・各種学校	33.3	66.7	50.0	16.7	33.3	0.0	58.3	8.3
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

※ 面会交流の取り決めは、ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答した親の回答割合。

※ 「面会交流の取り決めをしている」「取り決めをしていない」「未回答・無効回答」の割合は、総数に対する回答割合。

※ 「面会交流の取り決めをしている」の内訳の割合は、各学歴の面会交流の取り決めをしている親の回答割合。

※ 「文書あり」の内訳の割合は、各学歴の文書で取り決めをしている親の回答割合。

(3) 面会交流の取り決めをしていない理由

面会交流の取り決めをしていない理由は、母子家庭の母は「相手と関わりたくない」が最も多く、次いで「相手が養育費を支払わない又は支払えない」、「相手が面会交流を希望しない」、「取り決めをしなくても交流ができる」の順となっている。

一方、父子家庭の父は「相手と関わりたくない」が最も多く、次いで「取り決めをしなくても交流ができる」、「面会交流をすることが子どものためにならない」の順となっている。

表16－(3)－1 面会交流の取り決めをしていない理由<R01 新規調査>

【母子家庭】

理由	山形県 (R01)	全国 (H28)
取り決めの交渉がわずらわしい	4.0	5.9
相手から身体的、精神的暴力や児童虐待があった	7.1	3.1
相手と関わりたくない	24.9	25.0
相手が面会交流を希望しない	12.1	13.6
取り決めをしなくても交流ができる	12.1	18.9
子どもの連れ去りや虐待の可能性がある	2.4	0.3
子どもが会いたがらない	6.4	7.3
相手が養育費を支払わない又は支払えない	12.4	6.3
面会交流をすることが子どものためにならない	8.0	4.2
親族が反対している	1.9	0.8
取決めの交渉がまとまらなかつた	0.6	1.6
現在交渉中又は今後交渉予定	0.3	0.8
その他	5.3	7.9
未回答・無効回答	2.4	4.3
総数	100.0	100.0

【父子家庭】

理由	山形県 (R01)	全国 (H28)
取り決めの交渉がわずらわしい	4. 1	6. 3
相手から身体的、精神的暴力や児童虐待があった	5. 3	1. 5
相手と関わりたくない	26. 3	18. 4
相手が面会交流を希望しない	6. 4	7. 3
取り決めをしなくても交流ができる	14. 6	29. 1
子どもの連れ去りや虐待の可能性がある	5. 3	0. 5
子どもが会いたがらない	5. 8	10. 2
相手が養育費を支払わない又は支払えない	5. 8	1. 0
面会交流をすることが子どものためにならない	13. 5	5. 3
親族が反対している	1. 2	0. 5
取決めの交渉がまとまらなかった	1. 2	1. 9
現在交渉中又は今後交渉予定	0. 0	1. 0
その他	7. 0	11. 7
未回答・無効回答	3. 5	5. 3
総数	100. 0	100. 0

※ 複数回答。

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答し、かつ面会交流の取り決めの状況で「取り決めをしていない」と回答した親の回答割合。

(4) 面会交流の実施状況

面会交流の実施状況は、「現在、面会交流を行っている」の割合は、母子家庭の母は28.2%、父子家庭の父は33.8%となっており、父子家庭の父の方が母子家庭の母より5.6ポイント高くなっている。

表16－(4)－1 面会交流の実施状況<R01 新規調査>

【母子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
現在、面会交流を行っている	28.2	↗	29.8	27.7
過去に面会交流を行ったが、現在は行っていない	20.2		19.1	17.6
面会交流を行ったことがない	48.9		46.3	50.8
未回答・無効回答	2.7		4.8	3.9
総数	100.0		100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
現在、面会交流を行っている	33.8	↗	45.5	37.4
過去に面会交流を行ったが、現在は行っていない	21.4		16.2	16.5
面会交流を行ったことがない	39.0		32.8	41.0
未回答・無効回答	5.8		5.5	5.0
総数	100.0		100.0	100.0

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答した親の回答割合。

表16－(4)－2 面会交流の実施状況等(親の最終学歴別) <R01 新規調査>

【母子家庭】

親の学歴	山形県 (R01)				
	現在、面会 交流を行っ ている	過去に面会 交流を行つ たが、現在 は行ってい ない	面会交流を 行ったこと がない	未回答 無効回答	総数
中学校	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
高校	23.5	20.4	53.1	3.1	100.0
高等専門学校	44.2	14.0	41.9	0.0	100.0
短大	28.0	8.0	60.0	4.0	100.0
大学・大学院	27.3	22.5	47.4	2.8	100.0
専修学校・ 各種学校	28.3	18.5	53.3	0.0	100.0
その他	16.0	16.0	60.0	8.0	100.0
総数	28.2	20.2	48.9	2.7	100.0

親の学歴	全国 (H28)				
	現在、面会 交流を行っ ている	過去に面会 交流を行つ たが、現在 は行ってい ない	面会交流を 行ったこと がない	未回答 無効回答	総数
中学校	22.8	16.3	56.3	4.7	100.0
高校	28.6	18.0	49.1	4.3	100.0
高等専門学校	31.0	18.4	41.4	9.2	100.0
短大	36.3	21.9	39.2	2.5	100.0
大学・大学院	37.5	16.9	41.9	3.8	100.0
専修学校・ 各種学校	28.9	24.4	43.6	3.0	100.0
その他	21.4	14.3	50.0	14.3	100.0
総数	29.8	19.2	46.8	4.2	100.0

【父子家庭】

親の学歴	山形県 (R01)				
	現在、面会 交流を行つ ている	過去に面会 交流を行つ たが、現在 は行つてい ない	面会交流を 行ったこと がない	未回答 無効回答	総数
中学校	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
高校	22.7	20.5	50.0	6.8	100.0
高等専門学校	30.0	10.0	50.0	10.0	100.0
短大	66.7	33.3	0.0	0.0	100.0
大学・大学院	43.9	19.3	33.3	3.5	100.0
専修学校・ 各種学校	33.3	33.3	26.7	6.7	100.0
その他	25.0	50.0	25.0	0.0	100.0
総数	33.8	21.4	39.0	5.8	100.0

親の学歴	全国 (H28)				
	現在、面会 交流を行つ ている	過去に面会 交流を行つ たが、現在 は行つてい ない	面会交流を 行ったこと がない	未回答 無効回答	総数
中学校	31.7	24.4	41.5	2.4	100.0
高校	46.9	16.3	32.5	4.4	100.0
高等専門学校	55.6	0.0	44.4	0.0	100.0
短大	25.0	25.0	25.0	25.0	100.0
大学・大学院	48.9	10.6	31.9	8.5	100.0
専修学校・ 各種学校	52.8	16.7	25.0	5.6	100.0
その他	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
総数	45.5	16.1	33.4	5.0	100.0

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答した親の回答割合。

(5) 面会交流の実施頻度

面会交流の実施頻度は、母子家庭の母は「月1回以上2回未満」が最も多く、次いで「2～3か月に1回以上」となっている。

父子家庭の父は「月2回以上」が最も多く、次いで「月1回以上2回未満」となっている。

表16－(5) 面会交流の実施頻度<R01 新規調査>

【母子家庭】

頻度	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
月2回以上	11.9		13.1	13.1
月1回以上2回未満	26.5		23.1	23.4
2～3か月に1回以上	17.8		15.8	16.7
4～6か月に1回以上	16.9		15.9	15.4
長期休暇中	7.3		4.4	5.1
別途協議	1.8		3.3	3.8
その他	15.5		19.1	22.4
未回答・無効回答	2.3		5.4	0.0
総数	100.0		100.0	100.0

【父子家庭】

頻度	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
月2回以上	32.7		21.1	18.7
月1回以上2回未満	23.1		20.0	23.6
2～3か月に1回以上	19.2		15.8	14.2
4～6か月に1回以上	5.8		13.7	13.8
長期休暇中	7.7		3.7	4.9
別途協議	0.0		4.7	5.3
その他	11.5		17.4	19.6
未回答・無効回答	0.0		3.7	0.0
総数	100.0		100.0	100.0

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答し、かつ面会交流の実施状況で
「現在面会交流を行っている」と回答した親の回答割合。

(6) 面会交流を実施していない理由

面会交流を実施していない理由は、母子家庭の母は「相手が面会交流を求めてこない」が最も多く、次いで「子どもが会いたがらない」、「相手が養育費を支払わない」の順となっている。

父子家庭の父は「相手が面会交流を求めてこない」が最も多く、次いで「子どもが会いたがらない」と「面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になる」が同順位となっている。

表16－(6) 現在面会交流を実施していない理由<R01 新規調査>

【母子家庭】

理由	山形県 (R01)	全国 (H28)
相手が養育費を支払わない	12.4	6.1
相手が面会の約束を守らない	5.0	0.9
子どもが会いたがらない	13.5	9.8
塾や学校の行事で子どもが忙しい	2.7	0.8
面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になる	6.6	3.7
相手に暴力などの問題行動がある	3.5	1.2
相手が面会交流を求めてこない	33.2	13.5
親族が反対している	2.3	0.8
第三者による面会交流の支援を受けられない	1.2	0.0
相手が結婚したから	9.7	2.3
その他	7.3	8.8
未回答・無効回答	2.7	52.1
総数	100.0	100.0

【父子家庭】

理由	山形県 (R01)	全国 (H28)
相手が養育費を支払わない	8.6	0.7
相手が面会の約束を守らない	2.9	1.3
子どもが会いたがらない	11.4	14.6
塾や学校の行事で子どもが忙しい	2.9	0.7
面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になる	11.4	8.6
相手に暴力などの問題行動がある	2.9	1.3
相手が面会交流を求めてこない	20.0	11.3
親族が反対している	5.7	2.0
第三者による面会交流の支援を受けられない	0.0	0.0
相手が結婚したから	5.7	5.3
その他	17.1	9.3
未回答・無効回答	11.4	45.0
総数	100.0	100.0

※ ひとり親家庭になった理由で「離婚」と回答し、かつ面会交流の取り決め状況で「取り決めをしている」と回答し、かつ面会交流の実施状況で「過去に面会交流を行ったが、現在は行っていない」又は「面会交流を行ったことがない」と回答した親の回答割合。

17. 今後の再婚について

今後の再婚については、「わからない」が母子家庭の母が43.9%、父子家庭の父が45.0%と、ともに最も多いが、母子家庭の母は「再婚したい」よりも「再婚するつもりはない」が多くなっており、前回調査よりも「再婚したい」の割合が0.8ポイント減少している。

一方、父子家庭の父は「再婚するつもりはない」よりも「再婚したい」が多くなっているが、前回調査よりも「再婚したい」の割合が2.6ポイント減少している。

表17 今後の「再婚」について

内容	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
再婚したい	16.2	30.2	17.0	32.8
再婚するつもりはない	37.7	22.5	36.3	18.9
わからない	43.9	45.0	41.1	40.3
未回答・無効回答	2.2	2.4	5.6	8.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

子どもについて

18. ひとり親家庭の子どもについて

(1) 児童の保育状況

ひとり親家庭の親が面倒を見られない時間の養育・保育の状況については、母子家庭、父子家庭ともに「同居の家族」が最も多くなっている。次いで多かったのは、母子家庭は「保育所・幼稚園等」、父子家庭は「実家・親戚」となっている。

父子家庭における「同居の家族」の割合は、前回調査に比べて16.7ポイントと大きく減少しており、その結果「実家・親戚」、「保育所・幼稚園等」、「放課後児童クラブ」の割合が増加している。

急用の時の子どもの預け先については、母子家庭は約1/3、父子家庭は約1/2が「ない」と回答している。

表18-(1)-1 ひとり親家庭の親が面倒を見られない時間の養育・保育の状況

【母子家庭】

状況	山形県	
	R01	H26
同居の家族	27.9	28.0
実家・親戚	19.6	16.8
保育所・幼稚園等	24.6	33.6
放課後児童クラブ	19.1	12.1
友人・知人	0.6	0.9
誰もいない	7.3	7.1
その他	0.9	1.4
総数	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県	
	R01	H26
同居の家族	39.6	56.3
実家・親戚	20.8	14.9
保育所・幼稚園等	18.8	14.9
放課後児童クラブ	10.4	6.9
友人・知人	0.0	1.1
誰もいない	6.3	5.7
その他	4.2	0.0
総数	100.0	100.0

表18-(1)-2 一時的な急用の時の子どもの預け先

【母子家庭】

状況	山形県	
	R01	H26
急用等のときの預け先がある	59.8	63.5
急用等のときの預け先がない	32.8	32.5
未回答・無効回答	7.3	4.0
総数	100.0	100.0

【父子家庭】

状況	山形県	
	R01	H26
急用等のときの預け先がある	41.7	50.6
急用等のときの預け先がない	45.8	31.0
未回答・無効回答	12.5	18.4
総数	100.0	100.0

※ 面倒を見られない時間の養育・保育の状況で有効回答のあった親の回答割合。

(2) 子どもに関する最終進学目標

子どもに関する最終進学目標は、母子家庭・父子家庭ともに「大学・大学院」が最も多くなっている。

なお、親の最終学歴は、母子家庭の母、父子家庭の父とともに「高校」が最も多くなっている。

表18-(2)-1 子どもの最終進学目標

【母子家庭】

進学目標	山形県		全国	
	(R01)	(H26)	(H28)	(H23)
中学校	0.3	0.0	0.6	0.6
高校	29.1	29.0	28.0	30.4
高等専門学校	6.2	4.3	4.9	5.6
短大	3.7	4.2	4.7	5.4
大学・大学院	43.6	45.4	46.1	38.5
専修学校・各種学校	13.6	13.5	12.0	13.8
その他	3.7	3.6	3.7	5.8
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

進学目標	山形県		全国	
	(R01)	(H26)	(H28)	(H23)
中学校	1.4	0.0	1.3	0.2
高校	33.6	42.7	31.3	37.6
高等専門学校	6.8	6.9	6.1	6.1
短大	2.1	3.2	2.7	4.0
大学・大学院	43.2	36.2	41.4	35.5
専修学校・各種学校	10.3	6.9	11.1	9.1
その他	2.7	4.1	6.1	7.6
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

表18-(2)-2 ひとり親世帯の親の最終学歴

【母子家庭】

最終学歴	山形県		全国	
	(R01)	(H26)	(H28)	(H23)
中学校	3.9	5.0	11.5	13.3
高校	52.7	55.6	44.8	48.0
高等専門学校	4.5	5.4	4.9	4.2
短大	11.3	10.7	14.2	12.1
大学・大学院	8.3	6.0	9.1	6.9
専修学校・各種学校	18.6	16.7	14.7	14.0
その他	0.7	0.5	0.7	1.5
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

最終学歴	山形県		全国	
	(R01)	(H26)	(H28)	(H23)
中学校	11.0	12.0	13.2	15.4
高校	62.2	61.5	48.8	51.6
高等専門学校	4.3	6.0	3.6	4.6
短大	2.4	3.0	1.8	2.0
大学・大学院	11.6	7.3	19.4	15.6
専修学校・各種学校	7.9	9.8	12.1	9.5
その他	0.6	0.4	1.0	1.3
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

表18-(2)-3 子どもに関する最終進学目標（親の最終学歴別）

【母子家庭】

子どもの 進学 親の学歴	山形県 (R01)							山形県 (H26)								
	中学校	高校	高等 専門 学校	短大	大学・ 大学院	専修 学校・ 各種 学校	その 他	総数	中学校	高校	高等 専門 学校	短大	大学・ 大学院	専修 学校・ 各種 学校	その 他	総数
中学校	0.0	48.1	3.7	0.0	33.3	11.1	3.7	100.0	0.0	72.1	4.7	2.3	14.0	4.7	2.3	100.0
高校	0.5	38.1	5.5	4.5	35.6	12.8	3.0	100.0	0.0	37.0	3.9	4.3	37.9	13.6	3.2	100.0
高等専門学校	0.0	21.6	24.3	5.4	37.8	8.1	2.7	100.0	0.0	9.3	27.9	7.0	46.5	9.3	0.0	100.0
短大	0.0	14.1	8.2	2.4	57.6	12.9	4.7	100.0	0.0	11.6	2.3	7.0	65.1	9.3	4.7	100.0
大学・ 大学院	0.0	10.4	4.5	0.0	74.6	6.0	4.5	100.0	0.0	7.3	1.8	1.8	83.6	5.5	0.0	100.0
専修学校・ 各種学校	0.0	20.6	2.9	3.7	46.3	22.1	4.4	100.0	0.0	12.9	0.7	2.2	54.0	23.7	6.5	100.0
その他	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	100.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	100.0
総数	0.3	29.2	6.2	3.6	43.4	13.6	3.7	100.0	0.0	29.0	4.3	4.2	45.4	13.6	3.5	100.0

子どもの 進学 親の学歴	全国 (H28)							全国 (H23)								
	中学校	高校	高等 専門 学校	短大	大学・ 大学院	専修 学校・ 各種 学校	その 他	総数	中学校	高校	高等 専門 学校	短大	大学・ 大学院	専修 学校・ 各種 学校	その 他	総数
中学校	4.4	55.9	4.0	2.2	18.5	10.6	4.4	100.0	2.4	46.3	7.8	3.9	20.0	11.7	7.8	100.0
高校	0.1	36.1	6.3	6.0	36.3	11.3	4.0	100.0	0.3	39.3	6.1	5.7	30.4	13.2	5.1	100.0
高等専門学校	1.0	10.3	14.4	3.1	56.7	6.2	8.2	100.0	0.0	22.1	19.1	13.2	27.9	14.7	2.9	100.0
短大	0.0	14.0	2.5	7.2	63.8	10.8	1.7	100.0	0.0	11.9	2.6	8.3	57.5	14.5	5.2	100.0
大学・ 大学院	0.0	6.1	1.1	3.3	82.8	5.0	1.8	100.0	0.0	2.7	1.8	0.0	87.3	5.5	2.7	100.0
専修学校・ 各種学校	0.0	15.2	2.4	1.7	54.1	22.4	4.1	100.0	0.9	17.3	2.8	3.7	45.3	22.4	7.5	100.0
その他	0.0	33.3	0.0	0.0	46.7	13.3	6.7	100.0	0.0	20.0	4.0	4.0	48.0	8.0	16.0	100.0
総数	0.6	28.2	4.8	4.7	46.1	11.9	3.8	100.0	0.6	30.3	5.7	5.4	38.5	13.8	5.7	100.0

【父子家庭】

子どもの 進学 親の学歴	山形県 (R01)							山形県 (H26)								
	中学校	高校	高等 専門 学校	短大	大学・ 大学院	専修 学校・ 各種 学校	その 他	総数	中学校	高校	高等 専門 学校	短大	大学・ 大学院	専修 学校・ 各種 学校	その 他	総数
中学校	0.0	43.8	12.5	0.0	31.3	6.3	6.3	100.0	0.0	65.4	7.7	0.0	15.4	0.0	11.5	100.0
高校	1.1	34.8	7.9	2.2	41.6	10.1	2.2	100.0	0.0	47.1	6.6	2.9	32.4	7.4	3.7	100.0
高等専門学校	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	100.0	0.0	21.4	21.4	0.0	50.0	7.1	0.0	100.0
短大	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	100.0	0.0	16.7	0.0	33.3	50.0	0.0	0.0	100.0
大学・大学院	0.0	27.8	0.0	0.0	61.1	11.1	0.0	100.0	0.0	6.7	6.7	0.0	86.7	0.0	0.0	100.0
専修学校・ 各種学校	0.0	27.3	9.1	0.0	45.5	18.2	0.0	100.0	0.0	35.0	0.0	5.0	40.0	20.0	0.0	100.0
その他	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
総数	0.7	33.8	6.9	2.1	43.4	10.3	2.8	100.0	0.0	42.7	6.9	3.2	36.2	6.9	4.1	100.0

子どもの 進学 親の学歴	全国 (H28)							全国 (H23)								
	中学校	高校	高等 専門 学校	短大	大学・ 大学院	専修 学校・ 各種 学校	その 他	総数	中学校	高校	高等 専門 学校	短大	大学・ 大学院	専修 学校・ 各種 学校	その 他	総数
中学校	4.0	46.0	10.0	0.0	24.0	8.0	8.0	100.0	0.0	59.0	6.4	1.3	17.9	7.7	7.7	100.0
高校	1.1	36.2	7.6	3.2	31.4	11.9	8.6	100.0	0.0	43.8	7.3	4.0	29.6	8.4	6.9	100.0
高等専門学校	0.0	38.5	15.4	0.0	30.8	7.7	7.7	100.0	0.0	32.0	16.0	8.0	28.0	8.0	8.0	100.0
短大	0.0	28.6	0.0	0.0	42.9	28.6	0.0	100.0	9.1	18.2	9.1	9.1	45.5	0.0	9.1	100.0
大学・大学院	0.0	8.2	0.0	4.1	83.6	2.7	1.4	100.0	0.0	8.5	2.4	2.4	75.6	3.7	7.3	100.0
専修学校・ 各種学校	2.3	25.6	4.7	0.0	41.9	23.3	2.3	100.0	0.0	24.0	0.0	6.0	32.0	28.0	10.0	100.0
その他	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	100.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	100.0
総数	1.3	30.9	6.1	2.7	41.6	11.2	6.1	100.0	0.2	37.4	6.1	3.8	35.7	9.2	7.6	100.0

(3) 学習塾の利用状況（小中学生のみ）

学習塾の利用状況は、母子家庭・父子家庭ともに「通わせたいが通わせていない」が最も多く、その理由としては「塾代が高い」が最も多く、前回調査と同様の結果となっている。

また、通わせるつもりのない理由では、母子家庭は「通わせる家計の余裕がない」が最も多く、父子家庭は「学校の勉強で十分だと思うから」が最も多くなっている。

表18－(3)－1 小中学生の子どもの学習塾利用状況

状況	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
通わせている	21.1	23.3	16.2	16.4
通わせたいが通わせていない	52.9	49.5	57.5	44.2
通わせるつもりはない	26.0	27.2	26.3	39.4
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

表18－(3)－2 通わせていない理由

理由	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
塾代が高い	74.7	56.9	78.8	65.8
近くに塾がない	5.1	13.7	3.5	16.4
その他	13.3	21.6	13.3	13.7
未回答・無効回答	6.8	7.8	4.3	4.1
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

※ 複数回答。

※ 学習塾利用状況で「通わせたいが通わせていない」と回答した親の回答割合。

表18－(3)－3 通わせるつもりのない理由

理由	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
通わせる家計の余裕がない	36.1	25.0	51.3	43.1
塾の勉強についていけないと思うから	4.2	3.6	4.4	4.6
生活習慣が乱れるから	0.0	0.0	2.5	1.5
学校の勉強で十分だと思うから	20.8	32.1	21.5	35.4
特になし	3.5	10.7	4.4	7.7
その他	16.7	14.3	13.9	4.6
未回答・無効回答	18.8	14.3	1.9	3.1
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

※ 複数回答。

※ 学習塾利用状況で「通わせるつもりはない」と回答した親の回答割合。

(4) 子どもの学習支援の利用希望について

「利用したいと思う」が母子家庭は60.5%、父子家庭は56.8%と、ともに最も多くなっている。

前回調査と比較すると、「利用したいと思う」の割合は、母子家庭では2.3ポイント減少し、父子家庭では9.3ポイント増加している。

表18-(4) 子どもの学習支援を利用したいか

利用希望	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
思う	60.5	56.8	62.8	47.5
思わない	5.7	7.1	3.9	7.6
わからない	25.9	24.9	22.7	31.9
未回答・無効回答	7.9	11.2	10.6	13.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

公的制度等について

19. 公的制度等の利用状況

(1) 公的制度等の利用状況

公的制度について、「知っている」、「利用したことがある」と回答があつたもののうち、母子家庭・父子家庭ともに「児童扶養手当」が最も多く、次いで「ひとり親家庭等医療給付制度」となっている。

また、前回調査と比較すると、母子家庭・父子家庭ともすべての制度で「知っている」の割合が大きく増加している。一方で、「利用したことがある」の割合は「県又は市町村の福祉関係窓口または相談員への相談事業」は前回調査より増加しているが、それ以外の割合は減少している。

表19－(1) 福祉関係の公的制度等の利用状況

【母子家庭】

公的制度	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	知っている	利用した ことがある	知っている	利用した ことがある
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	64.5	26.2	54.8	23.9
保育所への優先入所	45.5	27.3	37.2	38.1
ひとり親家庭子育て生活支援事業	43.4	6.3	35.1	9.0
自立支援教育訓練給付金	56.5	8.9	43.5	9.5
ひとり親家庭等医療給付制度	86.9	56.0	77.6	73.3
母子・父子・寡婦福祉資金 (H26は、母子・寡婦福祉資金)	59.9	9.0	51.0	13.3
児童扶養手当	94.4	58.0	86.4	80.4
母子福祉センター及び母子家庭等 就業・自立支援センター	53.2	9.9	35.6	15.7
母子生活支援施設	26.0	3.5	20.1	8.4

【父子家庭】

公的制度	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	知っている	利用したことがある	知っている	利用したことがある
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	60. 4	23. 5	44. 5	20. 8
保育所への優先入所	33. 1	16. 1	20. 2	29. 2
ひとり親家庭子育て生活支援事業	36. 1	14. 8	21. 4	15. 7
自立支援教育訓練給付金	39. 1	0. 0	16. 0	13. 2
ひとり親家庭等医療給付制度	67. 5	50. 0	56. 7	64. 4
母子・父子・寡婦福祉資金 (H26：母子・寡婦福祉資金)	39. 6	13. 4	19. 3	0. 0
児童扶養手当	85. 8	55. 2	69. 7	74. 7
母子福祉センター及び母子家庭等 就業・自立支援センター	30. 2	7. 8	12. 6	20. 0
母子生活支援施設	11. 8	10. 0	7. 6	22. 2

※ 複数回答。

※ 各公的制度の「知っている」の割合は、全体の回答者数のうち「知っている」と回答した親の割合。

※ 各公的制度の「利用したことがある」の割合は、公的制度を「知っている」と回答した親のうち、「利用したことがある」と回答した親の割合。

(2) 公的制度等を今まで利用しなかった理由

公的制度等を今まで利用しなかった理由は、母子家庭・父子家庭とともに、ほとんどの項目で「制度を知らなかった」が最も多く、次いで「利用する必要がなかった」となっている。

表19－(2) 公的制度等を今まで利用しなかった理由

【母子家庭】

公的制度	山形県 (R01)				
	制度を 知らなかつた	利用する 必要がない	手続きが 面倒	その他	総数
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	43.8	36.8	7.3	12.2	100.0
保育所への優先入所	60.4	30.5	0.4	8.7	100.0
ひとり親家庭子育て生活支援事業	58.2	32.5	4.2	5.1	100.0
自立支援教育訓練給付金	51.0	33.9	5.5	9.6	100.0
ひとり親家庭等医療給付制度	52.5	15.8	2.5	29.2	100.0
母子・父子・寡婦福祉資金	60.2	19.2	7.3	13.3	100.0
児童扶養手当	38.9	20.4	5.6	35.2	100.0
母子福祉センター及び母子家庭等 就業・自立支援センター	58.1	33.7	1.2	7.0	100.0
母子生活支援施設	76.0	19.5	0.5	4.1	100.0

【父子家庭】

公的制度	山形県 (R01)				
	制度を 知らなかつた	利用する 必要がない	手続きが 面倒	その他	総数
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	46.6	38.4	9.6	5.5	100.0
保育所への優先入所	53.4	42.7	1.9	1.9	100.0
ひとり親家庭子育て生活支援事業	61.8	31.8	6.4	0.0	100.0
自立支援教育訓練給付金	65.0	27.2	4.9	2.9	100.0
ひとり親家庭等医療給付制度	64.7	23.5	5.9	5.9	100.0
母子・父子・寡婦福祉資金	71.6	17.6	6.9	3.9	100.0
児童扶養手当	50.0	25.0	12.5	12.5	100.0
母子福祉センター及び母子家庭等 就業・自立支援センター	60.2	30.1	1.8	8.0	100.0
母子生活支援施設	66.4	22.9	2.3	8.4	100.0

※ 複数回答。

※ 各公的制度の利用状況で「利用したことがある」を選択しなかった親の回答割合。

(3) 母子寡婦福祉連合会・地域の母子会への入会状況

入会の有無については、「会について知らなかった」が母子家庭は48.3%、父子家庭は41.4%と、ともに最も多く、次いで「入会していない」となっている。「入会している」のは母子家庭の5.0%、父子家庭の1.8%となっている。

前回調査と比較すると、「会について知らなかった」の割合は母子家庭・父子家庭ともに減少し、「入会している」の割合は増加している。

入会したくない理由は、母子家庭・父子家庭ともに「関心がない」が最も多くなっている。

表19-(3)-1 入会の有無

状況	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
入会している	5.0	1.8	3.9	0.0
入会していない	44.1	37.3	36.3	26.5
会について知らなかった	48.3	41.4	58.0	46.2
未回答・無効回答	2.6	19.5	1.8	27.3
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

表19-(3)-2 入会希望の有無

入会希望	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
入会したい	3.8	0.8	4.8	1.2
入会したくない	26.6	17.3	35.4	28.3
わからない	66.3	72.9	55.0	56.6
未回答・無効回答	3.3	9.0	4.8	13.9
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

※ 入会の有無にて「入会していない」「会について知らなかった」と回答した親の回答割合。

表19-(3)-3 入会したくない理由

理由	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
仕事が忙しい	13.5	13.0	29.4	32.7
活動内容が不明	9.8	13.0	22.5	6.1
関心がない	22.8	26.1	16.1	26.5
メリットがない	2.3	4.3	2.5	4.1
雰囲気が閉鎖的	0.5	0.0	0.0	0.0
考え方方が合わない	0.9	0.0	0.6	4.1
同世代の人がいない	0.0	0.0	0.0	0.0
役員を引き受けたくない	0.5	0.0	0.6	0.0
その他	4.2	17.4	4.4	10.2
未回答・無効回答	45.6	26.1	23.7	16.3
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

※ 複数回答。

※ 入会の有無で「入会していない」「会について知らなかった」と回答し、かつ入会希望の有無にて「入会したくない」と回答した親の回答割合。

悩み・相談について（現在）

20. ひとり親家庭の悩み等

(1) 現在ひとり親家庭の親が困っていること

母子家庭・父子家庭ともに「生活費」が最も多く、次いで「子育てについて」、「自分の健康」の順となっている。

表20-(1) 現在ひとり親家庭の親が困っていることの内容

【母子家庭】

内容	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
仕事	10.2	11.2	12.2	13.6	19.1	18.1
自分の健康	10.8	9.1	8.1	13.0	9.5	10.6
家族の健康	4.3	5.7	5.7	6.7	5.1	5.0
住宅	5.5	5.2	4.3	9.5	13.4	12.8
生活費	23.1	23.4	25.4	50.4	45.8	46.3
借金・ローン等の返済	7.6	5.8	7.9			
家事	2.3	1.3	1.2	2.3	1.5	1.9
相談相手や支えてくれる人がいない	1.5	2.2	1.9			
元の配偶者とのトラブル	1.4	1.2	1.7			
実家・家族との関係	2.6	2.6	2.9			
職場での人間関係	2.4	1.7	1.8			
近所との関係	0.4	0.7	0.5			
ひとり親世帯への偏見	2.1	2.5	2.2			
ひとり親の交流の場がない	0.9	1.3	1.0			
子どもの預け先	1.6	1.5	1.6			
再婚について	1.9	2.1	2.3			
子育てについて	13.0	16.0	14.8			
その他	1.5	1.3	1.5	4.5	5.7	5.3
特にない	4.1	2.6	1.2			
未回答・無効回答	2.8	2.7	1.8			
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

内容	山形県			全国		
	R01	H26	H21	H28	H23	H18
仕事	9.8	11.5	10.4	15.4	17.4	12.6
自分の健康	10.0	8.0	5.5	10.1	9.9	5.9
家族の健康	7.9	7.1	8.3	11.6	8.8	—
住宅	1.9	2.6	1.9	4.5	7.8	7.4
生活費	18.7	20.8	20.7	38.2	36.5	40.0
借金・ローン等の返済	10.0	10.8	10.5			
家事	3.8	4.0	5.3	16.1	12.1	27.4
相談相手や支えてくれる人がいない	2.4	1.5	2.4			
元の配偶者とのトラブル	0.8	1.1	0.6			
実家・家族との関係	1.1	1.6	1.0			
職場での人間関係	1.4	1.3	1.1			
近所との関係	0.3	0.2	0.4			
ひとり親世帯への偏見	1.1	1.8	1.5			
ひとり親の交流の場がない	1.9	1.1	2.0			
子どもの預け先	1.1	0.9	0.6			
再婚について	6.0	5.5	7.7			
子育てについて	12.5	14.1	14.9			
その他	0.3	0.7	1.2	4.1	7.5	6.7
特にない	4.6	2.9	1.9			
未回答・無効回答	4.6	2.6	2.1			
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※ 複数回答。

※ 「全国」は、「子どもについての悩み」以外の「ひとり親本人が困っていること」として質問し、集計したため、参考数値。

(2) 相談相手について

「相談相手あり」（「欲しい」、「必要なし」を除く）は、母子家庭は86.2%、父子家庭は77.5%となっている。

その具体的な相談相手は、母子家庭・父子家庭ともに「親族」が最も多く、次いで「友人・知人」となっている。

表20-(2) ひとり親家庭の親の相談相手

【母子家庭】

相談相手	山形県		全国	
	(R01)	(H26)	(H28)	(H23)
親族	45.6	67.8	49.3	40.7
友人・知人	33.2	20.6	26.6	34.2
母子・父子自立支援員等	0.0	0.1	0.3	0.9
母子・父子福祉団体	0.5	0.5	0.0	0.2
福祉事務所	0.2	0.2		
保健師	0.5	0.0	1.2	1.9
学校・保育所	1.6	0.4		
民生委員・児童委員	0.2	0.1		
NPO 法人	0.0	0.0	0.1	0.1
その他	4.4	2.8	2.2	2.4
欲しい	10.7	6.0	12.2	12.1
必要なし	3.0	1.6	8.1	7.5
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

相談相手	山形県		全国	
	(R01)	(H26)	(H28)	(H23)
親族	52.0	65.3	35.6	32.8
友人・知人	18.4	18.8	17.4	19.9
母子・父子自立支援員等	0.0	0.0	0.3	0.0
母子・父子福祉団体	0.0	0.0	0.0	0.0
福祉事務所	2.0	0.9		
保健師	0.0	0.0	0.5	2.0
学校・保育所	1.0	2.8		
民生委員・児童委員	1.0	0.5		
NPO 法人	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	3.1	0.9	1.3	1.6
欲しい	15.3	8.0	24.3	22.0
必要なし	7.1	2.8	20.6	21.7
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

※ 複数回答。

(3) 子どもについての悩み

「(1) 現在ひとり親家庭の親が困っていること」で「子育てについて」と回答した人にその内訳を聞いたところ、母子家庭・父子家庭ともに「進学」が最も多く、次いで「教育」、「しつけ」の順となっており、前回調査と同様の結果となっている。

加えて、母子家庭では「子どもとの関わり」、父子家庭では「健康」に関する悩みも多くなっている。

表20-(3) 困っていることのうち子育てについての悩みの内訳

【母子家庭】

内容	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
しつけ	12.0	14.3	13.1	15.6
教育	20.2	19.7	58.7	56.1
進学	31.6	27.1		
就職	2.7	5.8	6.0	7.2
非行	1.1	1.1	3.0	3.6
友人関係	3.4	3.8		
健康	6.3	3.4	5.9	5.3
発達	5.9	3.8		
食事・栄養	4.0	4.1	2.6	2.6
衣服、身の回り	1.7	1.4	0.8	0.8
結婚問題			0.4	0.1
子どもとの関わり	8.2	11.5		
学校・保育所等との関係	2.3	1.1		
その他	0.4	1.6	9.5	8.7
未回答・無効回答	0.4	1.0		
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

【父子家庭】

内容	山形県		全国	
	R01	H26	H28	H23
しつけ	11.6	13.5	13.6	16.5
教育	20.5	16.4	46.3	51.8
進学	24.1	23.4		
就職	1.8	4.1	7.0	9.3
非行	0.0	0.6	1.8	2.9
友人関係	5.4	4.1		
健康	9.8	4.1	6.6	6.0
発達	5.4	5.3		
食事・栄養	6.3	11.7	7.0	6.7
衣服、身の回り	2.7	4.1	4.8	3.1
結婚問題			2.2	0.0
子どもとの関わり	8.9	8.8		
学校・保育所等との関係	2.7	2.3		
その他	0.9	0.0	10.6	3.8
未回答・無効回答	0.0	1.8		
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

※ 複数回答。

※ あなたが困っていることで「子育てについて」と回答した親の回答割合。

※ 「全国」は、「子どもについての悩み」単独で、質問し、集計したため、参考数値。

2.1. ひとり親家庭への支援として望むこと

(1) 今後充実して欲しい施策

母子家庭・父子家庭ともに「児童扶養手当の増額」が最も多く、次いで、「子どもの学習支援の充実」、「ひとり親家庭の医療費助成の所得制限の緩和」の順となっている。

表2.1-(1) ひとり親家庭への支援として望むこと

【母子家庭】

内容	山形県	
	R01	H26
認可保育所への優先入所	1.7	2.6
みなし寡婦控除の適用拡大	3.5	2.5
学童保育等の充実	4.1	5.0
相談窓口への充実	2.5	2.0
児童扶養手当の増額	28.1	27.7
公的貸付金制度の充実	7.1	7.2
公営住宅への優先入居	4.2	5.8
ひとり親世帯が入居できるシェアハウス整備等住居施策	3.0	2.2
ひとり親家庭の医療費助成の所得制限の緩和	12.8	10.5
職業紹介の充実、就労機会の拡大	5.2	6.5
養育費の確保策	7.5	9.0
再婚の支援	1.9	2.1
子どもの学習支援の充実	14.5	15.7
面会交流の支援	0.4	
その他	3.5	1.3
総数	100.0	100.0

【父子家庭】

内容	山形県	
	R01	H26
認可保育所への優先入所	2.2	1.4
みなし寡婦控除の適用拡大	1.6	1.8
学童保育等の充実	3.0	3.5
相談窓口への充実	2.4	2.5
児童扶養手当の増額	30.7	28.3
公的貸付金制度の充実	10.1	9.6
公営住宅への優先入居	2.2	2.7
ひとり親世帯が入居できるシェアハウス整備等住居施策	1.6	0.6
ひとり親家庭の医療費助成の所得制限の緩和	13.0	18.3
職業紹介の充実、就労機会の拡大	2.7	4.1
養育費の確保策	9.2	9.0
再婚の支援	6.0	6.8
子どもの学習支援の充実	14.1	11.3
面会交流の支援	0.0	
その他	1.1	0.2
総数	100.0	100.0

※ 複数回答。

※ 「面会交流の支援」は、令和元年より回答項目を新規追加。

(2) ひとり親家庭が入居できるシェアハウスについて

ひとり親世帯向けのシェアハウスがあれば利用したいかについて、母子家庭は「思わない」が66.8%、「思う」が9.4%、父子家庭は「思わない」が57.7%、「思う」が6.2%となっている。前回調査と比較すると、母子家庭・父子家庭ともに「思う」が減少し、「思わない」と「わからない」が増加している。

また、利用したい理由としては「子育ての悩みを共有できる」、「安価な住居を得て独立したい」等があり、どんな条件なら利用したいかについては、「その他」を除くと母子家庭・父子家庭ともに「どんな条件でも入居は無理」が最も多くなっている。

表21－(2)－1 「ひとり親世帯が入居できるシェアハウス」があれば入居したいか

内容	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
思う	9.4	6.2	12.6	9.1
思わない	66.8	57.7	65.7	56.1
わからない	23.9	36.1	21.7	34.8
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

表21－(2)－2 シェアハウスを利用したい理由

内容	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
安価な住居を得て独立したい、実家に迷惑をかけたくない、親との同居を解消したいなど、住居上の問題による	26.8	16.7	25.0	0.0
子育ての悩みなどを共有できる、子育てを協力できる・安心できるなど、子育て上のメリットによる	73.2	83.3	75.0	100.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

※ シェアハウスがあれば利用したいかで「思う」と回答した親の回答割合。

表21－(2)－3 どんな条件なら利用したいか

内容	山形県 (R01)		山形県 (H26)	
	母子家庭	父子家庭	母子家庭	父子家庭
どんな条件でもシェアハウス入居は無理	19.3	21.4	39.1	31.7
台所・トイレ・バス等すべて別であること	16.4	10.7	16.7	17.0
プライバシーが守られること	13.5	8.9	9.4	12.2
持ち家があるなどの理由から、利用する必要がない	6.0	19.6	6.0	9.8
ひとり親世帯が入居できるアパート等を希望	5.4	1.8	1.0	0.0
人間関係のトラブルがなければ	5.2	5.4	3.3	0.0
家賃が安い、子供を預けられる場所があるなど他と比べて良いなら	5.0	1.8	3.3	4.9
普通のアパートタイプ、共有はあっても交流スペース程度	4.6	0.0	6.7	2.4
シェアする人を選べる	3.1	0.0	0.7	0.0
その他	21.7	30.4	13.7	22.0
総数	100.0	100.0	100.0	100.0

※ シェアハウスがあれば利用したいかで「思わない」「わからない」と回答した親の回答割合。

※ 回答数の多い順で上位9つまでの内容を表示、10位以下は「その他」として集計。

III. 参考資料

(資料1) 山形県 母子家庭・父子家庭の世帯数

1. 山形県 市町村別母子家庭・父子家庭の世帯数（平成27年10月1日現在）

	母子世帯（他の世帯員がいる世帯を含む）		父子世帯（他の世帯員がいる世帯を含む）		合計		Gに占める割合 E/G	20歳未満世帯員のいる世帯 G
	A 母子のみ	B	C 父子のみ	D	E(A+C) F(B+D)			
山形市	2,058	1,371	290	123	2,348	1,494	8.7%	26,960
米沢市	835	506	169	48	1,004	554	11.5%	8,740
鶴岡市	1,138	615	272	72	1,410	687	11.8%	11,939
酒田市	1,055	578	213	59	1,268	637	13.0%	9,723
新庄市	398	234	77	15	475	249	13.4%	3,558
寒河江市	307	160	77	21	384	181	9.2%	4,184
上山市	240	113	67	22	307	135	11.6%	2,651
村山市	158	83	43	9	201	92	9.3%	2,168
長井市	273	163	52	9	325	172	12.7%	2,559
天童市	602	358	101	25	703	383	10.8%	6,480
東根市	348	208	75	22	423	230	8.4%	5,053
尾花沢市	109	49	36	6	145	55	10.5%	1,385
南陽市	298	149	70	18	368	167	12.0%	3,074
山辺町	71	33	16	2	87	35	6.8%	1,275
中山町	79	41	14	2	93	43	9.0%	1,038
河北町	130	66	41	9	171	75	9.9%	1,720
西川町	32	8	9	3	41	11	9.8%	418
朝日町	39	13	15	2	54	15	10.3%	524
大江町	63	32	12	2	75	34	10.6%	707
大石田町	56	24	28	4	84	28	13.7%	611
金山町	59	18	24	5	83	23	15.3%	542
最上町	65	26	25	4	90	30	12.2%	737
舟形町	31	7	14	1	45	8	10.2%	443
真室川町	74	19	17	5	91	24	14.7%	621
大蔵村	24	5	11	2	35	7	12.0%	292
鮎川村	25	5	11	3	36	8	10.1%	355
戸沢村	27	7	10	2	37	9	10.7%	347
高畠町	209	109	55	12	264	121	11.2%	2,366
川西町	88	27	46	7	134	34	10.2%	1,315
小国町	46	24	18	6	64	30	9.8%	654
白鷹町	108	44	29	5	137	49	10.9%	1,258
飯豊町	66	26	23	6	89	32	13.7%	649
三川町	53	18	20	3	73	21	9.8%	744
庄内町	174	81	45	8	219	89	11.5%	1,904
遊佐町	107	45	27	5	134	50	12.3%	1,091
合計	9,445	5,265	2,052	547	11,497	5,812	10.6%	108,085

※ 国勢調査による。

2. ひとり親家庭等の世帯数の推移（各年 10 月 1 日現在）

(単位:世帯)

年度	母子世帯（他の世帯員がいる世帯を含む）		父子世帯（他の世帯員がいる世帯を含む）		合計		Gに占める割合%	県内の 20 歳未満の世帯員のいる世帯数
	母子のみ	A	父子のみ	C	E (A+C)	F (B+D)		
S55	-	3,534	-	471	-	4,005	-	-
S60	-	4,008	-	571	-	4,579	-	-
H2	-	3,858	-	451	-	4,034	-	-
H7	6,337	3,583	1,962	451	8,299	4,034	-	-
H12	6,912	3,771	1,999	407	8,911	4,178	6.3	142,183
H17	8,581	4,605	2,307	456	10,888	4,178	8.3	131,158
H22	9,468	5,034	2,399	508	11,867	5,542	10.0	118,291
H27	9,445	5,265	2,052	547	11,497	5,812	10.6	108,085
(参考) H27 全国	1,062,702	754,724	181,506	84,003	1,244,208	838,727	9.7	12,789,131

※ 国勢調査による。

3. 市町村別母子家庭・父子家庭の世帯数

(令和元年8月1日現在県子ども家庭課調べ)

地区	市町村名	母子世帯		父子世帯		合計		県内の 全世帯数 (注)	
		世帯数 (他の世帯員がいる 世帯を含む)	全世帯数 に対する 割合 %	世帯数 (他の世帯員がいる 世帯を含む)	全世帯数 に対する 割合 %	世帯数 (他の世帯員がいる 世帯を含む)	全世帯数 に対する 割合 %		
		うち母子のみ	うち父子のみ	うち母子のみ	うち父子のみ	うち母子 ・父子のみ	うち母子 ・父子のみ		
東 南 村 山	山形市	1,788	1,091	1.73	97	69	0.09	1,885 1,160 1.83 103,244	
	上山市	283	95	2.65	41	12	0.38	324 107 3.03 10,689	
	天童市	573	163	2.53	32	25	0.14	605 188 2.68 22,610	
	山辺町	72	40	1.59	11	8	0.24	83 48 1.83 4,532	
	中山町	75	37	2.15	9	2	0.26	84 39 2.40 3,494	
小計		2,791	1,426	1.93	190	116	0.13	2,981 1,542 2.06 144,569	
西 村 山	寒河江市	319	140	2.34	33	13	0.24	352 153 2.58 13,621	
	河北町	176	76	2.95	40	10	0.67	216 86 3.62 5,963	
	西川町	41	16	2.39	30	3	1.75	71 19 4.14 1,717	
	朝日町	40	16	1.87	11	4	0.51	51 20 2.39 2,138	
	大江町	62	31	2.37	16	3	0.61	78 34 2.98 2,615	
小計		638	279	2.45	130	33	0.50	768 312 2.95 26,054	
北 村 山	村山市	166	61	2.18	33	3	0.43	199 64 2.61 7,622	
	東根市	348	208	2.12	75	22	0.46	423 230 2.58 16,420	
	尾花沢市	134	58	2.69	32	2	0.64	166 60 3.34 4,973	
	大石田町	46	20	2.16	7	1	0.33	53 21 2.49 2,130	
	小計	694	347	2.23	147	28	0.47	841 375 2.70 31,145	
村山 合計		4,123	2,052	2.04	467	177	0.23	4,590 2,229 2.27 201,768	
最 上	新庄市	368	236	2.79	24	7	0.18	392 243 2.97 13,179	
	金山町	54	13	3.36	13	0	0.81	67 13 4.16 1,609	
	最上町	67	17	2.58	11	3	0.42	78 20 3.00 2,596	
	舟形町	44	8	2.76	6	0	0.38	50 8 3.13 1,596	
	真室川町	68	20	2.90	10	2	0.43	78 22 3.32 2,347	
	大蔵村	24	11	2.47	5	3	0.51	29 14 2.98 973	
	鮎川村	33	4	2.74	4	0	0.33	37 4 3.07 1,206	
	戸沢村	34	14	2.52	5	2	0.37	39 16 2.89 1,350	
最上 合計		692	323	2.78	78	17	0.31	770 340 3.10 24,856	
東 南 置 賜	米沢市	835	506	2.51	169	48	0.51	1,004 554 3.02 33,289	
	南陽市	298	149	2.73	70	18	0.64	368 167 3.37 10,913	
	高畠町	209	109	2.85	55	12	0.75	264 121 3.60 7,339	
	川西町	103	30	2.32	21	3	0.47	124 33 2.79 4,441	
小計		1,445	794	2.58	315	81	0.56	1,760 875 3.14 55,982	
西 置 賜	長井市	273	163	2.93	52	9	0.56	325 172 3.49 9,320	
	小国町	40	23	1.44	6	1	0.22	46 24 1.66 2,774	
	白鷹町	122	41	2.77	26	7	0.59	148 48 3.36 4,404	
	飯豊町	92	26	4.28	29	6	1.35	121 32 5.63 2,151	
小計		527	253	2.83	113	23	0.61	640 276 3.43 18,649	
置賜 合計		1,972	1,047	2.64	428	104	0.57	2,400 1,151 3.22 74,631	
庄 内	鶴岡市	1,042	393	2.28	104	27	0.23	1,146 420 2.51 45,716	
	酒田市	1,057	570	2.67	217	58	0.55	1,274 628 3.22 39,561	
	三川町	53	18	2.31	20	3	0.87	73 21 3.18 2,292	
	庄内町	160	101	2.39	17	2	0.25	177 103 2.64 6,706	
	遊佐町	132	44	2.94	29	8	0.65	161 52 3.59 4,484	
庄内 合計		2,444	1,126	2.47	387	98	0.39	2,831 1,224 2.87 98,759	
合 計		9,231	4,548	2.31	1,360	396	0.34	10,591 4,944 2.65 400,014	

(注) 「県内の全世帯数」は、令和元年8月1日現在の「山形県の人口と世帯数」による。

※ この調査の世帯数については、各市町村による推計値である。

(資料2) アンケート集計基礎データ

質問1 あなたの性別を教えてください。

表1 性別

性別	人数	割合
男性	169	16.0
女性	876	83.2
未回答・無効回答	8	0.8
総数	1053	100.0

質問2 あなたの年齢はいくつですか。

表2 ひとり親家庭の親の年齢別階級の状況

【母子家庭】

年齢	人数	割合
20歳未満	1	0.1
20～29歳	56	6.4
30～39歳	297	33.9
40～49歳	423	48.3
50～59歳	74	8.4
60歳以上	1	0.1
未回答・無効回答	24	2.7
総数	876	100.0
平均年齢	40.7歳	

【父子家庭】

年齢	人数	割合
20歳未満	0	0.0
20～29歳	2	1.2
30～39歳	37	21.9
40～49歳	71	42.0
50～59歳	43	25.4
60歳以上	10	5.9
未回答・無効回答	6	3.6
総数	169	100.0
平均年齢	45.9歳	

※ 平均年齢は、未回答・無効回答を除いて集計。

世帯の状況について

質問3 あなたの世帯構成と世帯人員について教えてください。

表3-1 世帯の構成

【母子家庭】

世帯構成	世帯数	割合
母子のみ世帯	467	53.3
母子のほかに同居者あり世帯	407	46.5
未回答・無効回答	2	0.2
総数	876	100.0

【父子家庭】

世帯構成	世帯数	割合
父子のみ世帯	60	35.5
父子のほかに同居者あり世帯	108	63.9
未回答・無効回答	1	0.6
総数	169	100.0

表3-2 ひとり親世帯の世帯人員

【母子家庭】

世帯人員	人数	割合
2人	227	25.9
3人	220	25.1
4人	189	21.6
5人	126	14.4
6人	47	5.4
7人以上	25	2.9
未回答・無効回答	42	4.8
総数	876	100.0
平均世帯人員	3.6人	

【父子家庭】

世帯人員	人数	割合
2人	35	20.7
3人	34	20.1
4人	42	24.9
5人	33	19.5
6人	18	10.7
7人以上	3	1.8
未回答・無効回答	4	2.4
総数	169	100.0
平均世帯人員	3.9人	

※ 平均世帯人員は、未回答・無効回答を除いて集計。

**質問4 あなたが養育している20歳未満の子どもさんについて、
年齢、性別、同・別居、就学・就労状況等を教えてください。**

表4-1 ひとり親家庭の親が養育している子ども(20歳未満)の年齢階級別の状況
【母子家庭】

年齢	人数	割合
0～2歳	42	3.3
3～5歳	108	8.4
6～8歳	164	12.7
9～11歳	209	16.2
12～14歳	297	23.1
15～17歳	323	25.1
18・19歳	138	10.7
未回答・無効回答	6	0.5
総数	1287	100.0
平均年齢	12.0歳	

年齢	人数	割合
0～2歳	2	0.8
3～5歳	12	4.7
6～8歳	23	8.9
9～11歳	45	17.4
12～14歳	52	20.2
15～17歳	79	30.6
18・19歳	41	15.9
未回答・無効回答	4	1.6
総数	258	100.0
平均年齢	13.3歳	

※ 複数回答。

※ 平均年齢は、未回答・無効回答を除いて集計。

表4-2 ひとり親家庭の親が養育している子ども(20歳未満)の性別の状況
【母子家庭】

性別	人数	割合
男性	627	48.7
女性	651	50.6
未回答・無効回答	9	0.7
総数	1287	100.0

性別	人数	割合
男性	131	50.8
女性	125	48.4
未回答・無効回答	2	0.8
総数	258	100.0

※ 複数回答。

表4-3 ひとり親家庭の親が養育している子ども(20歳未満)の同居・別居状況別の状況
【母子家庭】

状況	人数	割合
同居	1222	94.9
別居	40	3.1
未回答・無効回答	25	1.9
総数	1287	100.0

状況	人数	割合
同居	234	90.7
別居	10	3.9
未回答・無効回答	14	5.4
総数	258	100.0

※ 複数回答。

表4-4 ひとり親家庭の親が養育している子ども(20歳未満)の就学・就労状況別の状況
【母子家庭】 【父子家庭】

状況	人数	割合
小学校入学前	178	13.8
小学生	405	31.5
中学生	295	22.9
高校生	307	23.9
高等専門学校	21	1.6
短大生	7	0.5
大学生	16	1.2
専修学校・各種学校	16	1.2
就労	22	1.7
その他	18	1.4
未回答・無効回答	2	0.2
総数	1287	100.0

状況	人数	割合
小学校入学前	15	5.8
小学生	74	28.7
中学生	62	24.0
高校生	80	31.0
高等専門学校	8	3.1
短大生	1	0.4
大学生	2	0.8
専修学校・各種学校	3	1.2
就労	7	2.7
その他	5	1.9
未回答・無効回答	1	0.4
総数	258	100.0

※ 複数回答。

質問5 あなたがひとり親世帯になった理由について教えてください。

表5 ひとり親世帯になった理由

理由	人数	割合
死別	23	2.6
離婚	777	88.7
未婚の母	73	8.3
行方不明	1	0.1
遺棄	0	0.0
その他	0	0.0
未回答・無効回答	2	0.2
総数	876	100.0

【父子家庭】

理由	人数	割合
死別	14	8.3
離婚	154	91.1
未婚の母	0	0.0
行方不明	0	0.0
遺棄	0	0.0
その他	1	0.6
未回答・無効回答	0	0.0
総数	169	100.0

他県からの転入状況について

質問6 他県からの転入状況について教えてください。

表6 他県からの転入状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
ひとり親世帯となったことに伴い 山形県に転入した	127	14.5
以前から山形県に居住	720	82.2
未回答・無効回答	29	3.3
総数	876	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
ひとり親世帯となったことに伴い 山形県に転入した	2	1.2
以前から山形県に居住	157	92.9
未回答・無効回答	10	5.9
総数	169	100.0

住居の状況について

質問7 あなたの住居の状況について教えてください。

表7 住居の所有状況

【母子家庭】

状況	人数	割合	
持家（自己所有）	144	16.4	
借 家 等	同居（実家等）	322	36.8
	県営住宅	70	8.0
	市町村営住宅	88	10.0
	公社・公団住宅	1	0.1
	アパート・ 賃貸マンション	160	18.3
	借家	75	8.6
	間借	3	0.3
	社宅など	1	0.1
	その他	12	1.4
未回答・無効回答	0	0.0	
総数	876	100.0	

【父子家庭】

状況	人数	割合	
持家（自己所有）	76	45.0	
借 家 等	同居（実家等）	66	39.1
	県営住宅	2	1.2
	市町村営住宅	3	1.8
	公社・公団住宅	0	0.0
	アパート・ 賃貸マンション	12	7.1
	借家	10	5.9
	間借	0	0.0
	社宅など	0	0.0
	その他	0	0.0
未回答・無効回答	0	0.0	
総数	169	100.0	

仕事と収入について

質問8 あなたの現在の従業上の地位について教えてください。

表8 現在の就業状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
就業している	822	93.8
就業上の地位	事業主	23
	常用雇用者	506
	臨時・パート	232
	派遣社員	35
	家族従業者	7
	その他	19
就業していない	40	4.6
未回答・無効回答	14	1.6
総数	876	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
就業している	160	94.7
就業上の地位	事業主	22
	常用雇用者	114
	臨時・パート	9
	派遣社員	7
	家族従業者	6
	その他	2
就業していない	4	2.4
未回答・無効回答	5	3.0
総数	169	100.0

補問1 あなたは就職する希望がありますか。(現在就業していない方)

表8 (1) 現在就業していない場合の就職希望の有無

【母子家庭】

状況	人数	割合
就職したい	36	90.0
就職は考えていない	2	5.0
未回答・無効回答	2	5.0
総数	40	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
就職したい	3	75.0
就職は考えていない	1	25.0
未回答・無効回答	0	0.0
総数	4	100.0

補問2 就職していない(就業できない)理由は何ですか。(現在就業していない方で、就職希望ありの方)

表8 (2) 不就業中で就職希望している人で、就職していない(できない)理由

【母子家庭】

理由	人数	割合
子どもの世話をしてくれる人がいない	7	14.0
病気(病弱)で働けない	5	10.0
求職中である	22	44.0
職業訓練を受ける等、技能を習得中である	2	4.0
収入面で条件の合う仕事がない	2	4.0
時間について条件の合う仕事がない	9	18.0
その他	2	4.0
未回答・無効回答	1	2.0
総数	50	100.0

【父子家庭】

理由	人数	割合
子どもの世話をしてくれる人がいない	1	16.7
病気(病弱)で働けない	0	0.0
求職中である	3	50.0
職業訓練を受ける等、技能を習得中である	0	0.0
収入面で条件の合う仕事がない	0	0.0
時間について条件の合う仕事がない	2	33.3
その他	0	0.0
未回答・無効回答	0	0.0
総数	6	100.0

※ 複数回答。

質問9 あなたの持っている各種資格等について、教えてください。

また、今後仕事のために身につけたい免許、資格がありましたら、それについても教えてください。

表9-1 ひとり親家庭の親が現在持っている免許、資格等

【母子家庭】

種類	人数	割合
簿記	170	14.2
ホームヘルパー	91	7.6
教員	25	2.1
看護師	45	3.7
調理師	50	4.2
理・美容師	26	2.2
パソコン	125	10.4
外国語	18	1.5
栄養士	10	0.8
介護福祉士	75	6.2
保育士	37	3.1
理学療法士	2	0.2
作業療法士	0	0.0
医療事務	68	5.7
大型、第二種自動車免許	36	3.0
その他	127	10.6
未回答・無効回答	296	24.6
総数	1201	100.0

【父子家庭】

種類	人数	割合
簿記	15	7.7
ホームヘルパー	5	2.6
教員	4	2.0
看護師	1	0.5
調理師	7	3.6
理・美容師	2	1.0
パソコン	10	5.1
外国語	1	0.5
栄養士	0	0.0
介護福祉士	6	3.1
保育士	1	0.5
理学療法士	0	0.0
作業療法士	1	0.5
医療事務	0	0.0
大型、第二種自動車免許	37	18.9
その他	26	13.3
未回答・無効回答	80	40.8
総数	196	100.0

※ 複数回答。

表9-2 今後仕事のために身につけたい免許、資格等

【母子家庭】

種類	人数	割合
簿記	52	4.9
ホームヘルパー	19	1.8
教員	3	0.3
看護師	20	1.9
調理師	16	1.5
理・美容師	6	0.6
パソコン	85	8.0
外国語	25	2.3
栄養士	23	2.2
介護福祉士	34	3.2
保育士	23	2.2
理学療法士	12	1.1
作業療法士	11	1.0
医療事務	78	7.3
大型、第二種自動車免許	21	2.0
その他	34	3.2
未回答・無効回答	606	56.7
総数	1068	100.0

【父子家庭】

種類	人数	割合
簿記	1	0.5
ホームヘルパー	1	0.5
教員	0	0.0
看護師	0	0.0
調理師	4	2.2
理・美容師	2	1.1
パソコン	6	3.2
外国語	2	1.1
栄養士	1	0.5
介護福祉士	0	0.0
保育士	2	1.1
理学療法士	2	1.1
作業療法士	2	1.1
医療事務	2	1.1
大型、第二種自動車免許	15	8.1
その他	4	2.2
未回答・無効回答	141	76.2
総数	185	100.0

※ 複数回答。

補問1 現在保有している資格は、仕事に役立っていますか。 (現在、資格等を保有している方)

表9(1) 仕事への資格の活用状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
直接仕事に役立っている	355	61.2
仕事に役立っていない	204	35.2
未回答・無効回答	21	3.6
総数	580	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
直接仕事に役立っている	52	58.4
仕事に役立っていない	34	38.2
未回答・無効回答	3	3.4
総数	89	100.0

質問10 平成30年のあなたの世帯の年間総収入・あなたご自身の年間就労収入について教えてください。

表10-1 平成30年の世帯の年間総収入

【母子家庭】

金額	人数	割合
50万円未満	11	1.3
50～100万円未満	23	2.6
100～150万円未満	84	9.6
150～200万円未満	113	12.9
200～250万円未満	159	18.2
250～300万円未満	92	10.5
300～350万円未満	73	8.3
350～400万円未満	51	5.8
400～450万円未満	52	5.9
450～500万円未満	31	3.5
500～550万円未満	22	2.5
550～600万円未満	10	1.1
600～650万円未満	22	2.5
650～700万円未満	12	1.4
700～750万円未満	10	1.1
750万円以上	17	1.9
未回答・無効回答	94	10.7
総数	876	100.0

【父子家庭】

金額	人数	割合
50万円未満	3	1.8
50～100万円未満	5	3.0
100～150万円未満	4	2.4
150～200万円未満	13	7.7
200～250万円未満	15	8.9
250～300万円未満	23	13.6
300～350万円未満	17	10.1
350～400万円未満	13	7.7
400～450万円未満	20	11.8
450～500万円未満	14	8.3
500～550万円未満	5	3.0
550～600万円未満	5	3.0
600～650万円未満	4	2.4
650～700万円未満	8	4.7
700～750万円未満	3	1.8
750万円以上	6	3.6
未回答・無効回答	11	6.5
総数	169	100.0

※ 「世帯の年間総収入」には、同居の家族の収入等を含む。

※ 「年間総収入」には、すべての収入（生活保護法に基づく給付、児童扶養手当等の社会保障給付金、就労収入、別れた元配偶者からの養育費、親からの仕送り、家賃・地代等の収入等）を含む。

表10-2 平成30年のあなた自身の年間総収入

【母子家庭】

金額	人数	割合
50万円未満	21	2.4
50～100万円未満	39	4.5
100～150万円未満	135	15.4
150～200万円未満	155	17.7
200～250万円未満	183	20.9
250～300万円未満	96	11.0
300～350万円未満	76	8.7
350～400万円未満	37	4.2
400～450万円未満	29	3.3
450～500万円未満	7	0.8
500～550万円未満	8	0.9
550～600万円未満	6	0.7
600～650万円未満	6	0.7
650～700万円未満	1	0.1
700～750万円未満	0	0.0
750万円以上	2	0.2
未回答・無効回答	75	8.6
総数	876	100.0

【父子家庭】

金額	人数	割合
50万円未満	3	1.8
50～100万円未満	5	3.0
100～150万円未満	4	2.4
150～200万円未満	22	13.0
200～250万円未満	24	14.2
250～300万円未満	29	17.2
300～350万円未満	22	13.0
350～400万円未満	11	6.5
400～450万円未満	15	8.9
450～500万円未満	11	6.5
500～550万円未満	3	1.8
550～600万円未満	3	1.8
600～650万円未満	2	1.2
650～700万円未満	1	0.6
700～750万円未満	1	0.6
750万円以上	1	0.6
未回答・無効回答	12	7.1
総数	169	100.0

※ 「年間総収入」には、すべての収入（生活保護法に基づく給付、児童扶養手当等の社会保障給付金、就労収入、別れた元配偶者からの養育費、親からの仕送り、家賃・地代等の収入等）を含む。

表10-3 平成30年のあなた自身の年間就労収入

【母子家庭】

金額	人数	割合
50万円未満	30	3.4
50～100万円未満	67	7.6
100～150万円未満	160	18.3
150～200万円未満	155	17.7
200～250万円未満	145	16.6
250～300万円未満	72	8.2
300～350万円未満	45	5.1
350～400万円未満	26	3.0
400～450万円未満	22	2.5
450～500万円未満	5	0.6
500～550万円未満	8	0.9
550～600万円未満	3	0.3
600～650万円未満	6	0.7
650～700万円未満	1	0.1
700～750万円未満	0	0.0
750万円以上	1	0.1
未回答・無効回答	130	14.8
総数	876	100.0

【父子家庭】

金額	人数	割合
50万円未満	7	4.1
50～100万円未満	2	1.2
100～150万円未満	10	5.9
150～200万円未満	22	13.0
200～250万円未満	22	13.0
250～300万円未満	24	14.2
300～350万円未満	15	8.9
350～400万円未満	9	5.3
400～450万円未満	15	8.9
450～500万円未満	7	4.1
500～550万円未満	1	0.6
550～600万円未満	3	1.8
600～650万円未満	1	0.6
650～700万円未満	1	0.6
700～750万円未満	0	0.0
750万円以上	1	0.6
未回答・無効回答	29	17.2
総数	169	100.0

質問1 1 現在の暮らしをどのように感じていますか。

表1 1 ひとり親家庭の現在の暮らしの状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
大変苦しい	168	19.2
苦しい	290	33.1
やや苦しい	243	27.7
ふつう	143	16.3
ややゆとりがある	7	0.8
ゆとりがある	3	0.3
未回答・無効回答	22	2.5
総数	876	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
大変苦しい	37	21.9
苦しい	46	27.2
やや苦しい	50	29.6
ふつう	29	17.2
ややゆとりがある	2	1.2
ゆとりがある	0	0.0
未回答・無効回答	5	3.0
総数	169	100.0

補問1 不足している費用について教えてください。

表1 1 (1) 不足している費用

【母子家庭】

内容	人数	割合
日常の生活費	462	30.6
転居のための費用	81	5.4
就職のための費用（技能習得）	33	2.2
医療・療養のための費用	54	3.6
住宅新築・増改築費用	60	4.0
子どもの学習塾・習い事のための費用	257	17.0
子どもの就学通学のための費用	281	18.6
子どもの結婚費用	29	1.9
教養・娯楽	94	6.2
交際費	39	2.6
その他	47	3.1
未回答・無効回答	72	4.8
総数	1509	100.0

【父子家庭】

内容	人数	割合
日常の生活費	89	30.7
転居のための費用	6	2.1
就職のための費用（技能習得）	3	1.0
医療・療養のための費用	11	3.8
住宅新築・増改築費用	26	9.0
子どもの学習塾・習い事のための費用	34	11.7
子どもの就学通学のための費用	56	19.3
子どもの結婚費用	6	2.1
教養・娯楽	19	6.6
交際費	13	4.5
その他	9	3.1
未回答・無効回答	18	6.2
総数	290	100.0

※ 複数回答。

養育費と面会交流について

(質問12は配偶者と離別した方のみ)

質問12

ア あなたの離別した配偶者との養育費の取り決め状況について教えてください。

表12-ア 養育費の取り決め状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
文書で取り決めをしている (判決、調停、審判など 裁判所による取決め)	240	30.9
文書で取り決めをしている (その他の文書)	120	15.4
文書はないが、取り決めをしている	95	12.2
取り決めをしていない	294	37.8
未回答・無効回答	28	3.6
総数	777	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
文書で取り決めをしている (判決、調停、審判など 裁判所による取決め)	38	24.7
文書で取り決めをしている (その他の文書)	11	7.1
文書はないが、取り決めをしている	24	15.6
取り決めをしていない	80	51.9
未回答・無効回答	1	0.6
総数	154	100.0

補問1 あなたが養育費の取り決めをしていない理由を教えてください。

(養育費の取り決めをしていない方)

表12-ア(1) 養育費の取り決めをしていない理由

【母子家庭】

理由	人数	割合
自分の収入で経済的に問題がないから	2	0.7
取り決めの交渉がわざわしい	8	2.7
相手に支払う意思や能力がないと思った	102	34.7
相手に養育費を請求できると思わなかつた	4	1.4
子どもを引き取った方が、養育費を負担するものと思っていた	2	0.7
取り決めの交渉をしたがまとまらなかつた	15	5.1
現在交渉中または、今後交渉予定である	2	0.7
相手から身体的・精神的暴力を受けた	19	6.5
相手と関わりたくない	91	31.0
その他	14	4.8
未回答・無効回答	35	11.9
総数	294	100.0

【父子家庭】

理由	人数	割合
自分の収入で経済的に問題がないから	6	7.5
取り決めの交渉がわざわしい	4	5.0
相手に支払う意思や能力がないと思った	28	35.0
相手に養育費を請求できると思わなかつた	2	2.5
子どもを引き取った方が、養育費を負担するものと思っていた	3	3.8
取り決めの交渉をしたがまとまらなかつた	2	2.5
現在交渉中または、今後交渉予定である	0	0.0
相手から身体的・精神的暴力を受けた	2	2.5
相手と関わりたくない	23	28.8
その他	3	3.8
未回答・無効回答	7	8.8
総数	80	100.0

イ 離別した配偶者からの子どもの養育費の受給の状況について教えてください。

表12-イ 養育費の取り決め状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
現在も受けている	276	35.5
受けたことがあるが現在は受けていない	137	17.6
養育費を受けたことがない	345	44.4
未回答・無効回答	19	2.4
総数	777	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
現在も受けている	12	7.8
受けたことがあるが現在は受けていない	9	5.8
養育費を受けたことがない	129	83.8
未回答・無効回答	4	2.6
総数	154	100.0

補問1 養育費の額は決まっていますか。

表12-イ(1) 養育費を現在も受けている又は受けたことがある方の養育費の状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
決まっている	369	89.3
決まっていない	21	5.1
未回答・無効回答	23	5.6
総数	413	100.0

状況	人数	割合
決まっている	19	90.5
決まっていない	1	4.8
未回答・無効回答	1	4.8
総数	21	100.0

養育費の月額
(一世帯平均)

34,090円

養育費の月額
(一世帯平均)

17,895円

※ 「養育費の月額」は、「額が決まっている」と回答された者の一世帯平均の金額。

ウ あなたは、お子さんの面会交流のことで、だれかに相談しましたか。

表12-ウ 面会交流についての相談対象

【母子家庭】

相談対象	人数	割合
両親	195	19.7
知人・隣人	102	10.3
養育費相談支援センター	3	0.3
県・市町村窓口 (母子・父子自立支援員、母子家庭等就業・自立支援センターを含む)	24	2.4
母子・父子福祉団体	2	0.2
弁護士	77	7.8
家庭裁判所	125	12.6
NPO法人	3	0.3
その他	21	2.1
相談していない	410	41.5
未回答・無効回答	27	2.7
総数	989	100.0

【父子家庭】

相談対象	人数	割合
両親	33	16.8
知人・隣人	14	7.1
養育費相談支援センター	0	0.0
県・市町村窓口 (母子・父子自立支援員、母子家庭等就業・自立支援センターを含む)	6	3.1
母子・父子福祉団体	0	0.0
弁護士	18	9.2
家庭裁判所	24	12.2
NPO法人	1	0.5
その他	3	1.5
相談していない	87	44.4
未回答・無効回答	10	5.1
総数	196	100.0

※ 複数回答。

エ 面会交流の取り決めの状況について教えてください。

表12-エ 面会交流の取り決め状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
取り決めをしている	238	30.6
取り決めをしていない	524	67.4
未回答・無効回答	15	1.9
総数	777	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
取り決めをしている	42	27.3
取り決めをしていない	104	67.5
未回答・無効回答	8	5.2
総数	154	100.0

補問1 面会交流の取り決めの方法について教えてください。(面会交流の取り決めをしている方)

表12-エ(1) 面会交流の取り決め方法

【母子家庭】

内容	人数	割合
文書あり (判決、調停、審判など 裁判所による取決め、強制執行承諾条 項付の公正証書)	132	55.5
文書あり (その他の文書)	45	18.9
文書なし	59	24.8
未回答・無効回答	2	0.8
総数	238	100.0

【父子家庭】

内容	人数	割合
文書あり (判決、調停、審判など 裁判所による取決め、強制執行承諾条 項付の公正証書)	27	64.3
文書あり (その他の文書)	2	4.8
文書なし	13	31.0
未回答・無効回答	0	0.0
総数	42	100.0

補問2 面会交流の取り決めをしていない理由について教えてください。
 (面会交流の取り決めをしていない方)

表12-エ(2) 面会交流の取り決めをしていない理由

【母子家庭】

内容	人数	割合
取り決めの交渉がわざらわしい	39	4.0
相手と関わりたくない	245	24.9
相手から身体的、精神的暴力や児童虐待があった	70	7.1
相手が面会交流を希望しない	119	12.1
取り決めをしなくても交流ができる	119	12.1
子どもの連れ去りや虐待の可能性がある	24	2.4
子どもと会いたがらない	63	6.4
相手が養育費を支払わない又は支払えない	122	12.4
親族が反対している	19	1.9
面会交流をすることが子どものためにならない	79	8.0
取決めの交渉がまとまらなかった	6	0.6
現在交渉中又は今後交渉予定	3	0.3
その他	52	5.3
未回答・無効回答	24	2.4
総数	984	100.0

【父子家庭】

内容	人数	割合
取り決めの交渉がわざらわしい	7	4.1
相手と関わりたくない	45	26.3
相手から身体的、精神的暴力や児童虐待があった	9	5.3
相手が面会交流を希望しない	11	6.4
取り決めをしなくても交流ができる	25	14.6
子どもの連れ去りや虐待の可能性がある	9	5.3
子どもと会いたがらない	10	5.8
相手が養育費を支払わない又は支払えない	10	5.8
親族が反対している	2	1.2
面会交流をすることが子どものためにならない	23	13.5
取決めの交渉がまとまらなかった	2	1.2
現在交渉中又は今後交渉予定	0	0.0
その他	12	7.0
未回答・無効回答	6	3.5
総数	171	100.0

※ 複数回答。

オ お子さんの父親又は母親とお子さんとの面会交流の実施状況について教えてください。

表12-オ 面会交流の実施状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
現在、面会交流を行っている	219	28.2
過去に面会交流を行ったが、現在は行っていない	157	20.2
面会交流を行ったことがない	380	48.9
未回答・無効回答	21	2.7
総数	777	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
現在、面会交流を行っている	52	33.8
過去に面会交流を行ったが、現在は行っていない	33	21.4
面会交流を行ったことがない	60	39.0
未回答・無効回答	9	5.8
総数	154	100.0

補問1 面会交流の頻度について教えてください。（現在、面会交流を行っている方）

表12-オ(1) 面会交流の頻度

【母子家庭】

内容	人数	割合
月2回以上	26	11.9
月1回以上2回未満	58	26.5
2～3か月に1回以上	39	17.8
4～6か月に1回以上	37	16.9
長期休暇中	16	7.3
別途協議	4	1.8
その他	34	15.5
未回答・無効回答	5	2.3
総数	219	100.0

【父子家庭】

内容	人数	割合
月2回以上	17	32.7
月1回以上2回未満	12	23.1
2～3か月に1回以上	10	19.2
4～6か月に1回以上	3	5.8
長期休暇中	4	7.7
別途協議	0	0.0
その他	6	11.5
未回答・無効回答	0	0.0
総数	52	100.0

補問2 面会交流を行っていない理由について教えてください。
 (過去に面会交流を行ったが現在は行っていない方、又は面会交流を行ったことがない方)

表12-オ(2) 面会交流を行っていない理由

【母子家庭】

内容	人数	割合
相手が養育費を支払わない	32	12.4
相手が面会の約束を守らない	13	5.0
子どもが会いたがらない	35	13.5
塾や学校の行事で子どもが忙しい	7	2.7
面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になる	17	6.6
相手に暴力などの問題行動がある	9	3.5
相手が面会交流を求めてこない	86	33.2
親族が反対している	6	2.3
第三者による面会交流の支援を受けられない	3	1.2
相手が結婚したから	25	9.7
その他	19	7.3
未回答・無効回答	7	2.7
総数	259	100.0

【父子家庭】

内容	人数	割合
相手が養育費を支払わない	3	8.6
相手が面会の約束を守らない	1	2.9
子どもが会いたがらない	4	11.4
塾や学校の行事で子どもが忙しい	1	2.9
面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になる	4	11.4
相手に暴力などの問題行動がある	1	2.9
相手が面会交流を求めてこない	7	20.0
親族が反対している	2	5.7
第三者による面会交流の支援を受けられない	0	0.0
相手が結婚したから	2	5.7
その他	6	17.1
未回答・無効回答	4	11.4
総数	35	100.0

※ 複数回答。

質問13 今後の「再婚」について教えてください。

表13 今後の再婚について

【母子家庭】

内容	人数	割合
再婚したい	142	16.2
再婚するつもりはない	330	37.7
わからない	385	43.9
未回答・無効回答	19	2.2
総計	876	100.0

【父子家庭】

内容	人数	割合
再婚したい	51	30.2
再婚するつもりはない	38	22.5
わからない	76	45.0
未回答・無効回答	4	2.4
総計	169	100.0

子どもの状況について

質問1 4 小学生以下の子どもをお持ちの方にお聞きします。

あなたが子どもの養育・保育ができない時間は、通常どなたが行っていますか。

表1 4 ひとり親家庭の親が子どもの養育・保育ができない時間の養育・保育状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
同居の家族	95	10.8
実家・親戚	67	7.6
保育所・幼稚園等	84	9.6
放課後児童クラブ	65	7.4
友人・知人	2	0.2
誰もいない	25	2.9
その他	3	0.3
未回答・無効回答	535	61.1
総数	876	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
同居の家族	19	11.2
実家・親戚	10	5.9
保育所・幼稚園等	9	5.3
放課後児童クラブ	5	3.0
友人・知人	0	0.0
誰もいない	3	1.8
その他	2	1.2
未回答・無効回答	121	71.6
総数	169	100.0

補問1 子どもの預け先について、一時的な急用等のときの預け先がありますか。

表1 4 (1) 一時的な急用等のときの子どもの預け先

【母子家庭】

預け先の有無	人数	割合
急用等のときの預け先がある	204	59.8
急用等のときの預け先がない	112	32.8
未回答・無効回答	25	7.3
総数	341	100.0

【父子家庭】

預け先の有無	人数	割合
急用等のときの預け先がある	20	41.7
急用等のときの預け先がない	22	45.8
未回答・無効回答	6	12.5
総数	48	100.0

福祉関係の制度について

質問15 あなたが知っている公的制度を教えてください。

また、利用したことがあるもの等の利用状況についても教えてください。

表15-1 公的制度を知っている

【母子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	565	64.5
保育所への優先入所	399	45.5
ひとり親家庭子育て生活支援事業	380	43.4
自立支援教育訓練給付金	495	56.5
ひとり親家庭等医療給付制度	761	86.9
母子・父子・寡婦福祉資金	525	59.9
児童扶養手当	827	94.4
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	466	53.2
母子生活支援施設	228	26.0
全体の人数	876	—

【父子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	102	60.4
保育所への優先入所	56	33.1
ひとり親家庭子育て生活支援事業	61	36.1
自立支援教育訓練給付金	66	39.1
ひとり親家庭等医療給付制度	114	67.5
母子・父子・寡婦福祉資金	67	39.6
児童扶養手当	145	85.8
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	51	30.2
母子生活支援施設	20	11.8
全体の人数	169	—

※ 複数回答。

※ 全体の人数のうち、知っている人の割合。

表15-2 公的制度を利用したことがある

【母子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	148	26.2
保育所への優先入所	109	27.3
ひとり親家庭子育て生活支援事業	24	6.3
自立支援教育訓練給付金	44	8.9
ひとり親家庭等医療給付制度	426	56.0
母子・父子・寡婦福祉資金	47	9.0
児童扶養手当	480	58.0
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	46	9.9
母子生活支援施設	8	3.5
総数	—	—

【父子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	24	23.5
保育所への優先入所	9	16.1
ひとり親家庭子育て生活支援事業	9	14.8
自立支援教育訓練給付金	0	0.0
ひとり親家庭等医療給付制度	57	50.0
母子・父子・寡婦福祉資金	9	13.4
児童扶養手当	80	55.2
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	4	7.8
母子生活支援施設	2	10.0
総数	—	—

※ 複数回答。

※ 公的制度を知っている人のうち、利用したことがある人の割合。

表15-3 公的制度を利用したことがない理由 <1. 制度を知らなかった>

【母子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	169	7.8
保育所への優先入所	299	13.8
ひとり親家庭子育て生活支援事業	333	15.3
自立支援教育訓練給付金	239	11.0
ひとり親家庭等医療給付制度	63	2.9
母子・父子・寡婦福祉資金	263	12.1
児童扶養手当	21	1.0
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	281	12.9
母子生活支援施設	506	23.3
総数	2174	100.0

【父子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	34	6.9
保育所への優先入所	55	11.2
ひとり親家庭子育て生活支援事業	68	13.8
自立支援教育訓練給付金	67	13.6
ひとり親家庭等医療給付制度	33	6.7
母子・父子・寡婦福祉資金	73	14.8
児童扶養手当	8	1.6
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	68	13.8
母子生活支援施設	87	17.6
総数	493	100.0

※ 複数回答。

表15-4 公的制度を利用したことがない理由 <2. 利用する必要がない>

【母子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	142	13.6
保育所への優先入所	151	14.4
ひとり親家庭子育て生活支援事業	186	17.8
自立支援教育訓練給付金	159	15.2
ひとり親家庭等医療給付制度	19	1.8
母子・父子・寡婦福祉資金	84	8.0
児童扶養手当	11	1.1
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	163	15.6
母子生活支援施設	130	12.4
総数	1045	100.0

【父子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	28	12.0
保育所への優先入所	44	18.9
ひとり親家庭子育て生活支援事業	35	15.0
自立支援教育訓練給付金	28	12.0
ひとり親家庭等医療給付制度	12	5.2
母子・父子・寡婦福祉資金	18	7.7
児童扶養手当	4	1.7
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	34	14.6
母子生活支援施設	30	12.9
総数	233	100.0

※ 複数回答。

表15-5 公的制度を利用したことがない理由 <3. 手続きが面倒>

【母子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	28	22.0
保育所への優先入所	2	1.6
ひとり親家庭子育て生活支援事業	24	18.9
自立支援教育訓練給付金	26	20.5
ひとり親家庭等医療給付制度	3	2.4
母子・父子・寡婦福祉資金	32	25.2
児童扶養手当	3	2.4
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	6	4.7
母子生活支援施設	3	2.4
総数	127	100.0

※ 複数回答。

【父子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	7	18.4
保育所への優先入所	2	5.3
ひとり親家庭子育て生活支援事業	7	18.4
自立支援教育訓練給付金	5	13.2
ひとり親家庭等医療給付制度	3	7.9
母子・父子・寡婦福祉資金	7	18.4
児童扶養手当	2	5.3
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	2	5.3
母子生活支援施設	3	7.9
総数	38	100.0

表15-6 公的制度を利用したことがない理由 <4. その他>

【母子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	47	13.9
保育所への優先入所	43	12.8
ひとり親家庭子育て生活支援事業	29	8.6
自立支援教育訓練給付金	45	13.4
ひとり親家庭等医療給付制度	35	10.4
母子・父子・寡婦福祉資金	58	17.2
児童扶養手当	19	5.6
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	34	10.1
母子生活支援施設	27	8.0
総数	337	100.0

※ 複数回答。

【父子家庭】

制度等	人数	割合
県又は市町村の福祉関係窓口 または相談員への相談事業	4	10.5
保育所への優先入所	2	5.3
ひとり親家庭子育て生活支援事業	0	0.0
自立支援教育訓練給付金	3	7.9
ひとり親家庭等医療給付制度	3	7.9
母子・父子・寡婦福祉資金	4	10.5
児童扶養手当	2	5.3
母子福祉センター及び母子 家庭等就業・自立支援センター	9	23.7
母子生活支援施設	11	28.9
総数	38	100.0

母子寡婦福祉連合会（母子連）について

質問1 6 母子寡婦福祉連合会（母子連）又は地域の母子会に入会していますか。

表1 6 母子寡婦福祉連合会（母子連）又は地域の母子会の入会状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
入会している	44	5.0
入会していない	386	44.1
会について知らなかった	423	48.3
未回答・無効回答	23	2.6
総数	876	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
入会している	3	1.8
入会していない	63	37.3
会について知らなかった	70	41.4
未回答・無効回答	33	19.5
総数	169	100.0

補問1 今後、入会を希望しますか。（「入会していない」、「会について知らなかった」方）

表1 6 (1) 母子寡婦福祉連合会（母子連）又は地域の母子会への入会希望

【母子家庭】

状況	人数	割合
入会したい	31	3.8
入会したくない	215	26.6
わからない	536	66.3
未回答・無効回答	27	3.3
総数	809	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
入会したい	1	0.8
入会したくない	23	17.3
わからない	97	72.9
未回答・無効回答	12	9.0
総数	133	100.0

補問2 入会したくない理由について教えてください。

表1 6 (2) 母子寡婦福祉連合会（母子連）又は地域の母子会に入会したくない理由

【母子家庭】

理由	人数	割合
仕事が忙しい	29	13.5
活動内容が不明	21	9.8
関心がない	49	22.8
メリットがない	5	2.3
雰囲気が閉鎖的	1	0.5
考え方があわない	2	0.9
同世代の人がいない	0	0.0
役員を引き受けたくない	1	0.5
その他	9	4.2
未回答・無効回答	98	45.6
総数	215	100.0

【父子家庭】

理由	人数	割合
仕事が忙しい	3	13.0
活動内容が不明	3	13.0
関心がない	6	26.1
メリットがない	1	4.3
雰囲気が閉鎖的	0	0.0
考え方があわない	0	0.0
同世代の人がいない	0	0.0
役員を引き受けたくない	0	0.0
その他	4	17.4
未回答・無効回答	6	26.1
総数	23	100.0

現在あなたが困っていることについて

質問17 あなたが困っていることについて教えてください。

表17 ひとり親家庭の親が困っていること

【母子家庭】

内容	人数	割合
仕事	201	10.2
自分の健康	212	10.8
家族の健康	84	4.3
住宅	109	5.5
生活費	456	23.1
借金・ローンの返済	150	7.6
家事	45	2.3
相談相手や支えてくれる人が居ない	30	1.5
元の配偶者とのトラブル	28	1.4
実家・家族との関係	52	2.6
職場での人間関係	47	2.4
近所との関係	8	0.4
ひとり親世帯への偏見	41	2.1
ひとり親の交流会の場がない	17	0.9
子どもの預け先	31	1.6
再婚について	38	1.9
子育てについて	257	13.0
その他	29	1.5
特になし	81	4.1
未回答・無効回答	56	2.8
総数	1972	100.0

【父子家庭】

内容	人数	割合
仕事	36	9.8
自分の健康	37	10.0
家族の健康	29	7.9
住宅	7	1.9
生活費	69	18.7
借金・ローンの返済	37	10.0
家事	14	3.8
相談相手や支えてくれる人が居ない	9	2.4
元の配偶者とのトラブル	3	0.8
実家・家族との関係	4	1.1
職場での人間関係	5	1.4
近所との関係	1	0.3
ひとり親世帯への偏見	4	1.1
ひとり親の交流会の場がない	7	1.9
子どもの預け先	4	1.1
再婚について	22	6.0
子育てについて	46	12.5
その他	1	0.3
特になし	17	4.6
未回答・無効回答	17	4.6
総数	369	100.0

※ 複数回答。

補問1 子育てについて困っていることについて教えてください。(本問で「子育てについて」を選んだ方)

表17 (1) 子育てについての悩みの内訳

【母子家庭】

内容	人数	割合
しつけ	63	12.0
教育	106	20.2
進学	166	31.6
就職	14	2.7
非行	6	1.1
健康	33	6.3
発達	31	5.9
食事・栄養	21	4.0
衣服、身の回り	9	1.7
友人関係	18	3.4
子どもとの関わり	43	8.2
学校・保育所等との関係	12	2.3
その他	2	0.4
未回答・無効回答	2	0.4
総数	526	100.0

【父子家庭】

内容	人数	割合
しつけ	13	11.6
教育	23	20.5
進学	27	24.1
就職	2	1.8
非行	0	0.0
健康	11	9.8
発達	6	5.4
食事・栄養	7	6.3
衣服、身の回り	3	2.7
友人関係	6	5.4
子どもとの関わり	10	8.9
学校・保育所等との関係	3	2.7
その他	1	0.9
未回答・無効回答	0	0.0
総数	112	100.0

※ 複数回答。

質問18 困ったときに相談する相手について教えてください。

表18 困ったときに相談する相手

【母子家庭】

相談相手	人数	割合
親族	195	22.3
友人・知人	142	16.2
母子・父子自立支援員	0	0.0
母子寡婦福祉団体	2	0.2
福祉事務所	1	0.1
保健師	2	0.2
学校・保育所	7	0.8
民生委員・児童委員	1	0.1
NPO 法人	0	0.0
その他	19	2.2
欲しい	46	5.3
必要なし	13	1.5
未回答・無効回答	448	51.1
総数	876	100.0

【父子家庭】

相談相手	人数	割合
親族	51	30.2
友人・知人	18	10.7
母子・父子自立支援員	0	0.0
母子寡婦福祉団体	0	0.0
福祉事務所	2	1.2
保健師	0	0.0
学校・保育所	1	0.6
民生委員・児童委員	1	0.6
NPO 法人	0	0.0
その他	3	1.8
欲しい	15	8.9
必要なし	7	4.1
未回答・無効回答	71	42.0
総数	169	100.0

質問19 子どもに関する最終進学目標について教えてください。

表19 子どもの最終進学目標

【母子家庭】

進学目標	人数	割合
中学	2	0.2
高校	221	25.2
高等専門学校	47	5.4
短大	28	3.2
大学・大学院	331	37.8
専修学校・各種学校	103	11.8
その他	28	3.2
未回答・無効回答	116	13.2
総数	876	100.0

【父子家庭】

進学目標	人数	割合
中学	2	1.2
高校	49	29.0
高等専門学校	10	5.9
短大	3	1.8
大学・大学院	63	37.3
専修学校・各種学校	15	8.9
その他	4	2.4
未回答・無効回答	23	13.6
総数	169	100.0

質問20 あなたの最終学歴について教えてください。

表20 親の最終学歴

【母子家庭】

最終学歴	人数	割合
中学	34	3.9
高校	456	52.1
高等専門学校	39	4.5
短大	98	11.2
大学・大学院	72	8.2
専修学校・各種学校	161	18.4
その他	6	0.7
未回答・無効回答	10	1.1
総数	876	100.0

【父子家庭】

最終学歴	人数	割合
中学	18	10.7
高校	102	60.4
高等専門学校	7	4.1
短大	4	2.4
大学・大学院	19	11.2
専修学校・各種学校	13	7.7
その他	1	0.6
未回答・無効回答	5	3.0
総数	169	100.0

質問2 1 子どもを学習塾に通わせていますか。
(小中学生の子どもをお持ちの方)

表2 1 学習塾の利用状況

【母子家庭】

状況	人数	割合
通わせている	117	13.4
通わせたいが通わせていない	293	33.4
通わせるつもりはない	144	16.4
未回答・無効回答	322	36.8
総数	876	100.0

【父子家庭】

状況	人数	割合
通わせている	24	14.2
通わせたいが通わせていない	51	30.2
通わせるつもりはない	28	16.6
未回答・無効回答	66	39.1
総数	169	100.0

補問1 通わせていない理由について教えてください。
(「通わせたいが通わせていない」方)

表2 1 (1) 学習塾に通わせていない理由

【母子家庭】

理由	人数	割合
塾代が高い	219	74.7
近くに塾がない	15	5.1
その他	39	13.3
未回答・無効回答	20	6.8
総数	293	100.0

【父子家庭】

理由	人数	割合
塾代が高い	29	56.9
近くに塾がない	7	13.7
その他	11	21.6
未回答・無効回答	4	7.8
総数	51	100.0

補問2 通わせるつもりはない理由について教えてください。
(「通わせるつもりはない」方)

表2 1 (2) 学習塾に通わせるつもりはない理由

【母子家庭】

理由	人数	割合
家計の余裕がない	52	36.1
塾の勉強についていけないと思うから	6	4.2
生活習慣が乱れるから	0	0.0
学校の勉強で十分	30	20.8
特になし	5	3.5
その他	24	16.7
未回答・無効回答	27	18.8
総数	144	100.0

【父子家庭】

理由	人数	割合
家計の余裕がない	7	25.0
塾の勉強についていけないと思うから	1	3.6
生活習慣が乱れるから	0	0.0
学校の勉強で十分	9	32.1
特になし	3	10.7
その他	4	14.3
未回答・無効回答	4	14.3
総数	28	100.0

質問22 子どもの学習を支援する機会等があれば、利用したいと思いますか。

表22 学習を支援する機会等の利用希望

【母子家庭】

内容	人数	割合
思う	530	60.5
思わない	50	5.7
わからない	227	25.9
未回答・無効回答	69	7.9
総数	876	100.0

【父子家庭】

内容	人数	割合
思う	96	56.8
思わない	12	7.1
わからない	42	24.9
未回答・無効回答	19	11.2
総数	169	100.0

質問23 ひとり親家庭への支援として今後、さらに充実して欲しい施策は何ですか。

表23 親家庭への支援として今後、さらに充実して欲しい施策

【母子家庭】

内容	人数	割合
認可保育所への優先入所	33	1.6
みなし寡婦控除の適用拡大	69	3.4
学童保育等の充実	81	4.0
相談窓口への充実	49	2.4
児童扶養手当の増額	554	27.2
公的貸付金制度の充実	141	6.9
公営住宅への優先入居	83	4.1
ひとり親家庭が入居できるシェアハウス整備等住居施策	60	2.9
ひとり親家庭の医療費助成の所得制限緩和	252	12.4
職業紹介の充実、就労機会の拡大	103	5.1
養育費の確保策	149	7.3
再婚の支援	37	1.8
子どもの学習支援の充実	286	14.0
面会交流の支援	8	0.4
その他	69	3.4
未回答・無効回答	63	3.1
総数	2037	100.0

【父子家庭】

内容	人数	割合
認可保育所への優先入所	8	2.1
みなし寡婦控除の適用拡大	6	1.6
学童保育等の充実	11	2.8
相談窓口への充実	9	2.3
児童扶養手当の増額	113	29.3
公的貸付金制度の充実	37	9.6
公営住宅への優先入居	8	2.1
ひとり親家庭が入居できるシェアハウス整備等住居施策	6	1.6
ひとり親家庭の医療費助成の所得制限緩和	48	12.4
職業紹介の充実、就労機会の拡大	10	2.6
養育費の確保策	34	8.8
再婚の支援	22	5.7
子どもの学習支援の充実	52	13.5
面会交流の支援	0	0.0
その他	4	1.0
未回答・無効回答	18	4.7
総数	386	100.0

※ 複数回答。

補問1 「ひとり親世帯向けのシェアハウス」があれば、利用してみたいと思いますか。

表23（1）「ひとり親世帯向けのシェアハウス」の利用希望

【母子家庭】

内容	人数	割合
思う	58	6.6
思わない	414	47.3
わからない	148	16.9
未回答・無効回答	256	29.2
総数	876	100.0

【父子家庭】

内容	人数	割合
思う	6	3.6
思わない	56	33.1
わからない	35	20.7
未回答・無効回答	72	42.6
総数	169	100.0

(資料3)　自由記入欄の内容

1. 項目別の件数

◎母子家庭

内 容	件数
手当制度について	126
不安・悩み・現状について(金銭面以外)	96
不安・悩み・現状について(金銭面)	55
ひとり親家庭施策全般について	54
医療保障(医療費助成)について	39
保育所・放課後児童クラブ等子育て支援制度や学校について	34
住宅について	33
養育費について	17
就労について	16
相談窓口等の対応について	14
アンケートについて	11
公的貸付金制度について	7
年金・税金関係について	4
子育てについて	4
子どもについて	2
合計	512

◎父子家庭

内 容	件数
不安・悩み・現状について(金銭面以外)	12
ひとり親家庭施策全般について	10
手当制度について	6
不安・悩み・現状について(金銭面)	3
相談窓口等の対応について	2
医療保障(医療費助成)について	2
住宅について	2
養育費について	2
保育所・放課後児童クラブ等子育て支援制度や学校について	1
アンケートについて	1
合計	41

2. 項目別の詳細（主なもの）

母子家庭

手当制度について（126件中97件）

内 容	件数
児童扶養手当の所得制限の緩和	37
児童扶養手当の増額を希望	16
同居人の収入によって児童扶養手当が停止されるのはおかしい	13
児童扶養手当の子供2人目以降の金額が不満	7
児童扶養手当の不正受給の厳格化	5
高校まで児童福祉手当の支給の延長を希望	4
児童扶養手当の毎回の更新の際の、交際有無の質問が不快	4
大学卒業するまで児童扶養手当の支給の延長を希望	3
毎年非該当なのに児童扶養手当の手続きをさせられるのが不満	3
成人まで児童扶養手当の延長を希望	3
児童扶養手当が毎年減額されるのは不満	2

不安・悩み・現状について（金銭面以外）（96件中51件）

内 容	件数
日々頑張っている等現在の状況に関する記載	14
各種手当と助成に感謝している	11
母子連への不満	5
とにかく不安	4
子どもの送迎をサポートしてくれるサービスがほしい	3
同じ境遇の人たちと交流したい	3
病気になった場合に助けてくれる制度がほしい	3
出会いの場を提供してほしい	2
母子連への広報活動を希望	2
ひとり親に対する社会の偏見がある	2
子供に不自由な思いをさせて申し訳ないと思う	2

不安・悩み・現状について（金銭面）（55件中34件）

内 容	件数
日々頑張っている等現在の状況に関する記載	11
子供の進学費用に関して不安がある	8
生活が苦しい	7
病気になって働けなくなった場合の生活費が心配	2
奨学金返済を背負わせることが不安	2
子供の成長につれ、教育費等は増え支援は減っていき不安	2
子供の大学進学費用に関して不安がある	2

ひとり親家庭施策全般について（54件中27件）

内 容	件数
様々な支援・助成制度のさらなる充実・対象の拡大を希望	13
収入により様々な制度の対象外になるのが不満	5
ひとり親家庭にとって優しい社会になるよう期待	3
同居(世帯収入)により様々な制度の対象外になるのが不満	2
企業はひとり親のことをもっと理解してほしい	2
必要としている支援がそれぞれ違う為、それぞれにあった合った支援を希望	2

医療保障(医療費助成)について（39件中24件）

内 容	件数
医療費助成の所得制限の緩和	13
大学卒業するまで医療費助成の延長を希望	5
医療費助成に感謝している	3
医療費の無料化を希望	3

保育所・放課後児童クラブ等子育て支援制度や学校について（34件中7件）

内 容	件数
土日祝日も保育を行ってほしい	3
夏休み・冬休み・春休みも保育を行ってほしい	2
学童保育料の負担が大きい	2

住宅について（33件中12件）

内 容	件数
民間のアパートに住む場合の支援・制度がほしい	10
住宅ローンの制度がほしい	2

養育費について（17件中10件）

内 容	件数
養育費確保のための法整備を希望する	10

相談窓口等の対応について（14件中6件）

内 容	件数
窓口対応で嫌な思いをした	4
相談窓口を時間外や土日も開設してほしい	2

アンケートについて（11件中7件）

内 容	件数
このアンケートを参考に改善してもらいたい	3
このようなアンケートは大変ありがたい	2
何も変わらないのに、無意味なアンケートはしないでほしい	2

公的貸付金制度について（7件中3件）

内 容	件数
進学の際の貸付制度のさらなる充実を希望	3

父子家庭

不安・悩み・現状について（金銭面以外）（12件中2件）

内 容	件数
子どもの送迎をサポートしてくれるサービスがほしい	2

(資料4) 「ひとり親世帯向けシェアハウス」について

「ひとり親世帯向けのシェアハウス」を利用したい理由（62件中、主なもの）

【母子家庭：56件】

内 容	件数
安価な住居を得て独立したい、実家に迷惑をかけたくない、親との同居を解消したいなど、住居上の問題による	15
子育ての悩みなどを共有できる、子育てを協力できる・安心できるなど、子育て上のメリットによる	41

【父子家庭： 6件中 5件】

内 容	件数
子育ての悩みなどを共有できる、子育てを協力できる・安心できるなど、子育て上のメリットによる	5

どういう条件なら「ひとり親世帯向けのシェアハウス」を利用するか（539件中、主なもの）

【母子家庭：483件中 481件】

内 容	件数
台所・トイレ・バス等すべて別であること	79
プライバシーが守られること	65
普通のアパートタイプ、共有はあっても交流スペース程度	22
家賃が安い、子供を預けられる場所があるなど他と比べて良いなら	24
人間関係のトラブルがなければ	25
子供の年齢制限を設ける	5
管理人等が常時いること	3
シェアする人を選べる	15
男女別世帯で身元が分かること	4
ひとり親世帯が入居できるアパート等を希望	26
どんな条件でもシェアハウス入居は無理	93
持ち家があるなどの理由から、利用する必要がない	29
具体的なものが不明なので回答できない	11
子供がかわいそう、嫌がる、思春期等	11
不安、気を遣う、ストレス	8
住所からひとり親ということが判明してしまう為	8
世間から偏見を持たれる	8
防犯等の安心・安全が守られるなら	4
場所による、近場(学区内)	4
ウィルス等の感染が心配	3
その他	34

【父子家庭：56件中50件】

内 容	件数
台所・トイレ・バス等すべて別であること	6
プライバシーが守られること	5
人間関係のトラブルがなければ	3
どんな条件でもシェアハウス入居は無理	12
持ち家があるなどの理由から、利用する必要がない	11
具体的なものが不明なので回答できない	5
防犯等の安心・安全が守られるなら	2
その他	6

(資料5) アンケート様式

<山形県 ひとり親家庭実態調査>

■■■ 記入上のお願い ■■■

- この調査票はひとり親家庭の母又は父の方が記入してください。
- お答えは、あてはまる番号に□をつけてください。□をつける数は質問のなかに指定してありますのでそれに従って回答ください。
- の中には当てはまる数字を記入ください。



問 1 あなたの性別を教えてください。

男性 女性

問 2 あなたの年齢はいくつですか。

歳

問 3 あなたの世帯構成にあてはまるもの1つに□をつけたうえで、世帯人員について記入してください。

<input type="checkbox"/> 母子のみ世帯	<input type="checkbox"/> 母子のほかに同居者あり世帯	世帯人数(世帯全員の人数) <input type="text"/> 人
<input type="checkbox"/> 父子のみ世帯	<input type="checkbox"/> 父子のほかに同居者あり世帯	

問 4 あなたが養育している20歳未満の子どもさんについて、あてはまるもの1つに□をつけてください。

年齢 ① <input type="text"/> 歳	性別 □ 男 □ 女	同・別居 □ 同居 □ 别居	就学・就労状況				
			<input type="checkbox"/> 小学校入学前	<input type="checkbox"/> 小学生	<input type="checkbox"/> 中学生	<input type="checkbox"/> 高校生	
② <input type="text"/> 歳	□ 男 □ 女	□ 同居 □ 别居	<input type="checkbox"/> 高等専門学校	<input type="checkbox"/> 短大	<input type="checkbox"/> 大学生		
③ <input type="text"/> 歳	□ 男 □ 女	□ 同居 □ 别居	<input type="checkbox"/> 専修学校・各種学校	<input type="checkbox"/> 就労	<input type="checkbox"/> その他		
④ <input type="text"/> 歳	□ 男 □ 女	□ 同居 □ 别居	<input type="checkbox"/> 小学校入学前	<input type="checkbox"/> 小学生	<input type="checkbox"/> 中学生	<input type="checkbox"/> 高校生	
			<input type="checkbox"/> 高等専門学校	<input type="checkbox"/> 短大	<input type="checkbox"/> 大学生		
			<input type="checkbox"/> 専修学校・各種学校	<input type="checkbox"/> 就労	<input type="checkbox"/> その他		

問 5 あなたがひとり親世帯になった理由について、あてはまるもの1つに□をつけてください。

死別 離婚 未婚の母 行方不明
 遺棄(別居の場合で、保護・保育、監督義務を全く放棄している状態) その他()

問 6 他県からの転入状況について、あてはまるものに□をつけてください。

ひとり親世帯となったことに伴い山形県に転入した 以前から山形県に居住

問 7 あなたの住居の状況について、あてはまるもの1つに□をつけてください。

<input type="checkbox"/> 持家(自己所有)	<input type="checkbox"/> 同居(実家等)	<input type="checkbox"/> 県営住宅	<input type="checkbox"/> 市町村営住宅
<input type="checkbox"/> 公社・公団住宅	<input type="checkbox"/> アパート・賃貸マンション	<input type="checkbox"/> 借家	<input type="checkbox"/> 間借
<input type="checkbox"/> 社宅など	<input type="checkbox"/> その他()		

問 8 あなたの現在の従業上の地位について、あてはまるもの1つに団をつけてください。

- 事業主 常用雇用者 臨時・パート 派遣社員
 家族従業者 就業していない その他 ()

【補問1】 あなたは就職する希望がありますか。

- 就職したい 就職は考えていない

【補問2】 「就職したい」と回答した方のみお答えください。
就職していない(就業できない)理由のうち、あてはまる主なものに(2つまで)
団をつけてください。

- 子どもの世話をしてくれる人がいない 病気(病弱)で働けない
 求職中である 職業訓練を受ける等、技能を習得中である
 収入面で条件の合う仕事がない 時間について条件の合う仕事がない
 その他 ()

問 9 あなたの持っている各種資格等について、下記の中から番号で記入してください。
また、今後仕事のために身につけたい免許、資格がありましたら、番号で記入してください。

現在持っている免許・資格 その他 ()

今後身につけたい免許・資格 その他 ()

1. 簿記 2. ホームヘルパー 3. 教員 4. 看護師 5. 調理師
6. 理・美容師 7. パソコン 8. 外国語 9. 栄養士 10. 介護福祉士
11. 保育士 12. 理学療法士 13. 作業療法士 14. 大型、第二種自動車免許
15. 医療事務 16. その他 () に記入ください

【補問1】 資格等をもっている方のみ、あてはまるものに団をつけてください。
現在保有している資格が

- 直接仕事に役立っている 仕事に役立っていない

問 10 平成30年のあなたの世帯の年間総収入及びあなたご自身の年間就労収入について、
それあてはまるものを下欄の中から選択し、番号で記入してください。

年間総収入には、全ての収入(生活保護法に基づく給付、児童扶養手当等の社会保障給付金、就労収入(税金や社会保険料を含みます)、別れた配偶者からの養育費、親からの仕送り、家賃・地代の収入等)を含んでください。

(下の番号を記入)

あなたの世帯の年間総収入	<input type="text"/>
--------------	----------------------

(下の番号を記入)

あなたご自身の収入	年間総収入	<input type="text"/>
	うち年間就労収入	<input type="text"/>

1. 50万円未満 2. 50~100万円未満 3. 100~150万円未満 4. 150~200万円未満
5. 200~250万円未満 6. 250~300万円未満 7. 300~350万円未満 8. 350~400万円未満
9. 400~450万円未満 10. 450~500万円未満 11. 500~550万円未満 12. 550~600万円未満
13. 600~650万円未満 14. 650~700万円未満 15. 700~750万円未満 16. 750万円以上

問 11 現在の暮らしをどのように感じていますか。あてはまるもの1つに□をつけてください。

- | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 大変苦しい | <input type="checkbox"/> 苦しい | <input type="checkbox"/> やや苦しい |
| <input type="checkbox"/> ふつう | <input type="checkbox"/> ややゆとりがある | <input type="checkbox"/> ゆとりがある |

【補問1】 不足している費用について、主なもの(3つまで)に□をつけてください。

- | | | |
|---|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 日常の生活費 | <input type="checkbox"/> 転居のための費用 | <input type="checkbox"/> 就職のための費用（技能習得） |
| <input type="checkbox"/> 医療・療養のための費用 | <input type="checkbox"/> 住宅新築・増改築費用 | <input type="checkbox"/> 子どもの学習塾、習い事のための費用 |
| <input type="checkbox"/> 子どもの就学通学のための費用 | <input type="checkbox"/> 子どもの結婚費用 | <input type="checkbox"/> 教養・娯楽費 |
| <input type="checkbox"/> 交際費 | <input type="checkbox"/> その他() | |

問 12 配偶者と離婚した方（質問5で「離婚」と回答した方）にお聞きします。

ア) あなたの離別した配偶者の養育費の取り決めについて、あてはまるものに□をつけてください。

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 文書で取り決めをしている（判決、調停、審判など裁判所による取決め） |
| <input type="checkbox"/> 文書で取り決めをしている（その他の文書） |
| <input type="checkbox"/> 文書はないが、取り決めをしている |
| <input type="checkbox"/> 取り決めをしていない |

【補問1】 あなたが養育費の取り決めをしていない理由のうち最も近いもの1つに□をつけてください。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 自分の収入等で経済的に問題がない | <input type="checkbox"/> 取り決めの交渉がわずらわしい |
| <input type="checkbox"/> 相手に支払う意思や能力がないと思った | <input type="checkbox"/> 相手に養育費を請求できると思わなかった |
| <input type="checkbox"/> 子どもを引きとった方が、養育費を負担するものと思っていた | |
| <input type="checkbox"/> 取り決めの交渉をしたがまとまらなかった | <input type="checkbox"/> 現在交渉中又は今後交渉予定である |
| <input type="checkbox"/> 相手から身体的・精神的暴力を受けた | <input type="checkbox"/> 相手と関わりたくない |
| <input type="checkbox"/> その他() | |

イ) 離別した配偶者からの子どもの養育費の受給の状況について、あてはまるもの1つに□をつけてください。

- | | | |
|-----------------------------------|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 現在も受けている | <input type="checkbox"/> 受けたことがあるが現在は受けていない | <input type="checkbox"/> 養育費を受けたことがない |
|-----------------------------------|---|---------------------------------------|

【補問1】 養育費の額を記入してください。

- | | |
|---|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 月額 <input type="text" value=""/> 円 | <input type="checkbox"/> 決まっていない |
|---|----------------------------------|



ウ) あなたは、お子さんの面会交流のことで、だれかに相談しましたか。あてはまるものすべてに□をつけてください。

- | | | |
|--|---------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 両親 | <input type="checkbox"/> 知人・隣人 | <input type="checkbox"/> 養育費相談支援センター |
| <input type="checkbox"/> 県・市町村窓口（母子・父子自立支援員、母子家庭等就業・自立支援センターを含む） | | |
| <input type="checkbox"/> 母子・父子福祉団体 | <input type="checkbox"/> 弁護士 | <input type="checkbox"/> 家庭裁判所 |
| <input type="checkbox"/> NPO法人 | <input type="checkbox"/> その他() | <input type="checkbox"/> 相談していない |

(配偶者と離婚した方（質問5で「離婚」と回答した方）にお聞きします。)

工) 面会交流の取り決めの状況について、あてはまるものに団をつけてください。

- 取り決めをしている 取り決めをしていない

【補問1】 取り決めの方法について、あてはまるもの1つに団をつけてください。

- 文書あり（判決、調停、審判など裁判所による取決め、強制執行承諾条項付の公正証書）
 文書あり（その他の文書） 文書なし

【補問2】 取り決めをしていない場合、あてはまるものすべてに団をつけてください。 ←

- 取り決めの交渉がわざわざしい 相手と関わりたくない
 相手から身体的・精神的暴力や児童虐待があった
 相手が面会交流を希望しない 取り決めをしなくても交流ができる
 子どもの連れ去りや虐待の可能性がある 子どもと会いたがらない
 相手が養育費を支払わない又は支払えない 親族が反対している
 面会交流をすることが子どものためにならない 取決めの交渉がまとまらなかった
 現在交渉中又は今後交渉予定 その他（ ）

才) お子さんの父親又は母親とお子さんとの面会交流の実施状況について、あてはまるもの1つに団をつけてください。

- 現在、面会交流を行っている 過去に面会交流を行ったが、現在は行っていない
 面会交流を行ったことがない

【補問1】 面会交流の頻度のうち、あてはまるもの1つに団をつけてください。 →

- 月2回以上 月1回以上2回未満 2~3か月に1回以上
 4~6か月に1回以上 長期休暇中 別途協議
 その他（ ）

【補問2】 質問12 工) で「面会交流の取決めをしている」と回答し、面会交流を行っていない方に
お聞きします。
現在、面会交流を行っていない理由のうちあてはまるものに団をつけてください。 ←

- 相手が養育費を支払わない 相手が面会の約束を守らない
 子どもが会いたがらない 塾や学校の行事で子どもが忙しい
 面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になる
 相手に暴力などの問題行動がある 相手が面会交流を求めてこない
 親族が反対している 第三者による面会交流の支援を受けられない
 相手が結婚したから その他（ ）

問 13 今後の「再婚」について、あてはまるものに□をつけてください。

再婚したい

□ 再婚するつもりはない

わからない

問 14 小学生以下の子どもをお持ちの方にお聞きします。
あなたが子どもの養育・保育ができない時間は、通常どなたが行っていますか。主なもの1つに団をつけてください。

□ 同居の家族

□ 実家・親戚

保育所・幼稚園等

□ 放課後児童クラブ

□ 友人・知人

誰もいない

その他（

(注) へき地保育所、企業内の託児所などは「3. 保育所・幼稚園等」に記入してください。

【補問1】 子どもの預け先について、一時的な急用等のときの預け先がありますか。あてはまるもの1つに□をつけてください。

□ 急用等のときの預け先がある（具体的にご記入ください）：

□ 急用等のときの預け先がない

問 15 あなたは下記の公的制度を知っていますか、または利用したことがありますか。（□をつける）

利用 して いる	制度 なかつ たら を知 ら	《利用したことがない場合》 主な理由にあてはまる ものを選択		
		利 用 が す る 必 要 性	手 續 き が 面 倒 れ る 必 要 性	そ の 他
《公的制度》				
				
1. 県又は市町村の福祉関係窓口または相談員への相談事業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 保育所への優先入所【ひとり親家庭の児童の優先入所枠を設置】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. ひとり親家庭子育て生活支援事業 【一時的に育児等が困難などに、ヘルパー(支援員)を派遣】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 自立支援教育訓練給付金【ひとり親家庭への各種講座受講費用及び資格取得のための助成制度】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. ひとり親家庭等医療給付制度【ひとり親家庭の、18歳以下の児童とその母又は父の医療費の自己負担分を助成】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 母子・父子・寡婦福祉資金【ひとり親家庭への修学資金等の貸付】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 児童扶養手当【ひとり親家庭で、18歳までの児童を監護している母又は父に手当を支給】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 母子福祉センター及び母子家庭等就業・自立支援センター（県母子連事業）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 母子生活支援施設（「むつみハイム」山形市小白川町）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 16 母子寡婦福祉連合会（母子連）又は地域の母子会に入会していますか。
入会していない場合、今後入会したいと思いますか。あてはまるものに□をつけてください。

入会している

入会していない

□ 会について知らなかった

【補問1】 質問16で「入会していない」「会について知らなかった」と回答した方にお尋ねします。今後、入会を希望しますか。

入会したい

入会したくない

わからない

→ 次ページ【補問2】をご回答ください。

【補問2】 入会したくない理由について、あてはまる主なものに□をつけてください。

- | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 仕事が忙しい | <input type="checkbox"/> 活動内容が不明 | <input type="checkbox"/> 関心がない |
| <input type="checkbox"/> メリットがない | <input type="checkbox"/> 雰囲気が閉鎖的 | <input type="checkbox"/> 考え方が合わない |
| <input type="checkbox"/> 同世代の人がいない | <input type="checkbox"/> 役員を受けたくない | <input type="checkbox"/> その他 () |

問 17 あなたが困っていることについてあてはまる主なもの(3つまで)に□をつけてください。

- | | | |
|--------------------------------------|---|--|
| <input type="checkbox"/> 仕事 | <input type="checkbox"/> 自分の健康 | <input type="checkbox"/> 家族の健康 |
| <input type="checkbox"/> 住宅 | <input type="checkbox"/> 生活費 | <input type="checkbox"/> 借金・ローンの返済 |
| <input type="checkbox"/> 家事 | <input type="checkbox"/> 相談相手や支えてくれる人がいない | |
| <input type="checkbox"/> 元の配偶者とのトラブル | <input type="checkbox"/> 実家・家族との関係 | <input type="checkbox"/> 職場での人間関係 |
| <input type="checkbox"/> 近所との関係 | <input type="checkbox"/> ひとり親世帯への偏見 | <input type="checkbox"/> ひとり親の交流会の場がない |
| <input type="checkbox"/> 子どもの預け先 | <input type="checkbox"/> 再婚について | |
| <input type="checkbox"/> 子育てについて | <input type="checkbox"/> その他 () | <input type="checkbox"/> 特にない |

【補問1】 子育てについて困っていることについて、あてはまる主なもの(3つまで)に□をつけてください。

- | | | | | |
|-----------------------------------|---|---|----------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> しつけ | <input style="border-bottom: 1px solid black; color: green;" type="checkbox"/> 教育 | <input style="border-bottom: 1px solid black; color: green;" type="checkbox"/> 進学 | <input type="checkbox"/> 就職 | <input type="checkbox"/> 非行 |
| <input type="checkbox"/> 健康 | <input type="checkbox"/> 発達 | <input type="checkbox"/> 食事・栄養 | <input type="checkbox"/> 衣服、身の回り | <input type="checkbox"/> 友人関係 |
| <input type="checkbox"/> 子どもとの関わり | <input type="checkbox"/> 学校・保育所等との関係 | | <input type="checkbox"/> その他 () | |

【補問2】 補問1で「教育」、「進学」と回答された方にお伺いします。
困っていることの具体的な内容を下記にご記入ください。

問 18 困ったときに相談する相手について、あてはまるものに□をつけてください。

- | | | | |
|--------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 親族 | <input type="checkbox"/> 友人・知人 | <input type="checkbox"/> 母子父子自立支援員 | <input type="checkbox"/> 母子寡婦福祉団体 |
| <input type="checkbox"/> 福祉事務所 | <input type="checkbox"/> 保健師 | <input type="checkbox"/> 学校・保育所 | <input type="checkbox"/> 民生委員・児童委員 |
| <input type="checkbox"/> NPO法人 | <input type="checkbox"/> その他 () | | <input type="checkbox"/> 欲しい |
| <input type="checkbox"/> 必要なし | | | |

問 19 子どもに関する最終進学目標について、あてはまるものに□をつけてください。

- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 中学 | <input type="checkbox"/> 高校 | <input type="checkbox"/> 高等専門学校 | <input type="checkbox"/> 短大 |
| <input type="checkbox"/> 大学・大学院 | <input type="checkbox"/> 専修学校・各種学校 | <input type="checkbox"/> その他 () | |

問 20 あなたの最終学歴について、あてはまるものに□をつけてください。

- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 中学 | <input type="checkbox"/> 高校 | <input type="checkbox"/> 高等専門学校 | <input type="checkbox"/> 短大 |
| <input type="checkbox"/> 大学・大学院 | <input type="checkbox"/> 専修学校・各種学校 | <input type="checkbox"/> その他 () | |

問 21 小・中学生の子どもをお持ちの方にお尋ねします。
子どもを学習塾へ通わせていますか。

- 通わせている 通わせたいが通わせていない 通わせるつもりはない

【補問1】 質問21で「通わせたいが通わせていない」と回答した方にお尋ねします。
通わせていない理由について、あてはまるものに団をつけてください。

- 塾代が高い 近くに塾がない その他 ()

【補問2】 質問21で「通わせるつもりはない」と回答した方にお尋ねします。
その理由についてあてはまる主なものに団をつけてください。

- 通わせる家計の余裕がない 塾の勉強についていけないと思うから
 生活習慣が乱れるから 学校の勉強で十分だと思うから
 特にない その他 ()

問 22 子どもの学習を支援する機会等があれば、利用したいと思いますか。

- 思う 思わない わからない

問 23 ひとり親家庭への支援として今後、さらに充実して欲しい施策は何ですか。
あてはまる主なもの(3つまで)に団をつけてください。

- 認可保育所への優先入所 みなし寡婦控除の適用拡大 学童保育等の充実
 相談窓口の充実 児童扶養手当の増額 公的貸付金制度の充実
 公営住宅への優先入居 ひとり親世帯が入居できるシェアハウス整備等住居施策
 ひとり親家庭の医療費助成の所得制限の緩和 職業紹介の充実、就労機会の拡大
 養育費の確保策 再婚の支援 子どもの学習支援の充実
 面会交流の支援 その他 ()

【補問1】 質問23の項目「ひとり親世帯が入居できるシェアハウス整備等住居施策」に関連して、
すべての方にお尋ねします。
もし、「ひとり親世帯向けのシェアハウス」があれば、利用してみたいと思いますか。

※シェアハウスとは、台所、トイレ・バス等を共有し、複数の世帯が共同で生活するアパートメント等のこと

- 思う 思わない わからない

【補問2】 補問1で「思う」と回答した方にお尋ねします。
利用したい理由について、具体的に記入してください。

(記入欄)

【補問3】 補問1で「思わない」、「わからない」と回答した方にお尋ねします。
どういった条件なら利用したいと思いますか。具体的に記入してください。

(記入欄)

«その他ご意見等ご自由にお書きください。»



この調査票は同封の封筒に入れ、封をしてそのまま投函してください。ご協力ありがとうございました。

令和元年10月
山形県子育て推進部子ども家庭課

